

別冊資料-2

「資料-5 再液状化の診断」 の詳細データ

- 簡易法詳細結果
 - ・ タイプ1
 - ・ タイプ2
 - ・ タイプ3
- 地震応答解析詳細結果
 - ・ タイプ1
 - ・ タイプ2

簡易法詳細結果 タイプ1

検討結果の詳細

- 手法：簡易法による液状化判定(タイプ1：M7.5 200gal)
- 基準：「建築基礎構造設計指針」（日本建築学会：2001年10月）

地 点 名：旭市役所
タイプ1：M7.5, $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 0.3 Dcy(建築指針)= 0.6 cm Dcy(高圧ガス指針)= 2.5 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 3.1 cm

地点名	地震計位置_旭市役所_中央汚水ポンプ場	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	0.31 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) γ= 5 (%) 200.00 (gal) 7.5 0.60 (cm)	地下水位面 1.85 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 Fc〜∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
基準名	建築基礎構造設計指針			液状化の程度 軽微
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 ∠Nf=11一定とする			

標尺	土 質 特 性													応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定						
	深 寸	層 厚	土層種類	N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細粒含有土率	平均粒径	コ抵抗値貫入	周抵抗摩擦			低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗比	せん断力断比	判 定			
																					0	1	2	
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	σ'v (kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	Na	τ 1/σ'v	τ d/σ'v	FL	0	1	2		
0	0.0																							
	0.85	0.85	砂質土																					
	1.85	1.00	砂質土																					
	2.85	1.00	砂質土																					
	3.85	1.00	砂質土																					
	4.85	1.00	砂質土																					
	5.85	1.00	砂質土																					
	6.85	1.00	砂質土																					
	7.85	1.00	砂質土																					
	8.85	1.00	砂質土																					
	9.85	1.00	砂質土																					
10	11.85	2.00																						

地 点 名：海上支所
タイプ1：M7.5, $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 0.0 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 0.0 cm

地点名	地震計位置_海上支所	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	0.00 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) γ= 5 (%) 200.00 (gal) 7.5 0.00 (cm)	地下水位面 0.00 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 Fc〜∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
基準名	建築基礎構造設計指針			液状化の程度 なし
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 ∠Nf=11一定とする			

標尺	深 寸	土 質 特 性												応 算 力 出 比 法	液を状考慮判定	せん断振幅		液状化の判定						
		層 厚	土層種類	N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細粒含有比率	平均粒径	コ抵抗値貫入	周抵抗摩擦			低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗比	せん断力断比	判 定			
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	σ' v	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	Na	τ / σ' v	τ d / σ' v	FL	0	1	2		
0	0.0	0.40																						
	1.40	1.00	砂質土		23.0	1.30	18.0	19.0	11.7	24.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	3.2	73.61	0.600	0.275	2.185			
	2.40	1.00	砂質土		34.0	2.30	18.0	19.0	20.7	43.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	5.6	81.02	0.600	0.270	2.219			
	3.40	1.00	砂質土		68.0	3.30	18.0	19.0	29.7	62.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	7.9	130.56	0.600	0.266	2.254			
	4.40	1.00	砂質土		79.0	4.30	18.0	19.0	38.7	81.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	10.1	132.75	0.600	0.262	2.290			
	5.40	1.00	砂質土		43.0	5.30	18.0	19.0	47.7	100.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	12.3	68.67	0.600	0.258	2.328			
	6.40	1.00	砂質土		58.0	6.30	18.0	19.0	56.7	119.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	14.4	83.29	0.600	0.254	2.366			
	7.40	1.00	砂質土		63.0	7.30	18.0	19.0	65.7	138.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	16.4	83.98	0.600	0.249	2.406			
	8.40	1.00	砂質土		42.0	8.30	18.0	19.0	74.7	157.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	18.3	55.15	0.600	0.245	2.447			
	9.40	1.00	砂質土		75.0	9.30	18.0	19.0	83.7	176.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	20.2	88.19	0.600	0.241	2.490			
10	10.40	1.00						18.0	19.0															
	12.30	1.90						18.0	19.0															

地 点 名：飯岡支所
タイプ1：M7.5, $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 0.6 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 0.0 cm

地点名	地震計位置_飯岡支所	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	0.00 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) γ= 5 (%) 200.00 (gal) 7.5 0.00 (cm)	地下水位面 1.10 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 Fc〜∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
基準名	建築基礎構造設計指針			液状化の程度 なし
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 ∠Nf=11一定とする			

標尺	土 質 特 性													応算力出 比法	液を状考 慮判定	せん断振幅			液状化の判定					
	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効 σ'v	全上載圧	細粒含有率	平均粒径	コ抵抗値 貫入	周抵抗摩擦			低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗比	せん断力断比	判定			
																						FL	0	1
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	Na	τ1/σ'v	τd/σ'v	FL	0	1	2		
0	0.0																							
	1.10	1.10	砂質土		5.0	1.30	20.0	21.0	23.8	25.8	30.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	3.4	19.15	0.219	0.141	1.555			
	2.10	1.00	砂質土		23.0	2.30	18.0	19.0	32.8	44.8	10.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	5.7	45.86	0.600	0.175	3.430			
	3.10	1.00	砂質土		23.0	3.30	18.0	19.0	41.8	63.8	16.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	8.0	42.42	0.600	0.192	3.118			
	4.10	1.00	砂質土		21.0	4.30	18.0	19.0	50.8	82.8	25.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	10.3	37.72	0.600	0.202	2.966			
	5.10	1.00	砂質土		26.0	5.30	18.0	19.0	59.8	101.8	15.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	12.4	40.38	0.600	0.208	2.886			
	6.10	1.00	砂質土		35.0	6.30	18.0	19.0	68.8	120.8	21.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	14.5	49.92	0.600	0.211	2.845			
	7.10	1.00	砂質土		34.0	7.30	18.0	19.0	77.8	139.8	18.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	16.5	45.86	0.600	0.212	2.827			
	8.10	1.00	砂質土		43.0	8.30	18.0	19.0	86.8	158.8	18.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	18.4	53.39	0.600	0.212	2.824			
	9.30	1.20	砂質土		14.0	9.30	18.0	19.0	95.8	177.8	17.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	20.3	21.56	0.282	0.212	1.329			
10	10.50	1.20					18.0	19.0																
	11.70	1.20					18.0	19.0																

地 点 名：干潟支所
タイプ1：M7.5, $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 2.9 Dcy(建築指針)= 1.4 cm Dcy(高圧ガス指針)= 3.5 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 3.2 cm

地点名	地震計位置_干潟支所	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	2.86 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) γ= 5 (%) 200.00 (gal) 7.5 1.32 (cm)	地下水位面 0.00 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 Fc〜∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
基準名	建築基礎構造設計指針			液状化の程度 軽微
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 ∠Nf=11一定とする			

標尺	土 質 特 性												応 算 力 出 比 法	液を考慮判定	せん断振幅		液状化の判定					
	深 寸	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含有土率	平均粒径	コ抵抗値貫入			周抵抗摩擦	低減係数	せん断力断	補正N値	液状化比	せん断力断比	判 定	
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)	σ'v	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)		(kN/m ²)	Na	τ1/σ'v	τd/σ'v	FL	0 1 2		
0	0.0																					
	1.00	1.00	砂質土		7.0	1.30	18.0	19.0	11.7	24.7	20.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	3.2	28.26	0.600	0.275	2.185	
	2.00	1.00	砂質土		4.0	2.30	18.0	19.0	20.7	43.7	20.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	5.6	16.70	0.183	0.270	0.677	
	3.00	1.00	砂質土		8.0	3.30	18.0	19.0	29.4	62.4	20.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	7.9	22.61	0.322	0.268	1.203	
	4.00	1.00	粘性土		21.0	4.30	17.0	18.0	37.4	80.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	44.99	0.600	0.000		
	5.00	1.00	粘性土		22.0	5.30	17.0	18.0	45.4	98.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	43.32	0.600	0.000		
	6.00	1.00	粘性土		17.0	6.30	17.0	18.0	53.4	116.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	34.03	0.600	0.000		
	7.00	1.00	粘性土		16.0	7.30	17.0	18.0	61.4	134.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	31.21	0.600	0.000		
	8.00	1.00	粘性土		23.0	8.30	17.0	18.0	69.4	152.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	38.33	0.600	0.000		
	9.00	1.00	粘性土		20.0	9.30	17.0	18.0	77.4	170.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	33.50	0.600	0.000		
10	10.00	1.00					17.0	18.0														
	12.00	2.00					17.0	18.0														

地 点 名：HB-1
タイプ1：M7.5， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 16.9 Dcy(建築指針)= 31.2 cm Dcy(高圧ガス指針)= 12.1 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 26.8 cm

地点名		HB-1		P L 値		16.85		地下水位面		1.90 (m)	
				水の単位体積重量		10.0 (kN/m ³)		(注) 判定外			
				上載荷重		0.0 (kN/m ²)		**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)			
				使用曲線		γ = 5 (%)		**2 τ d/σ'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)			
基準名		建築基礎構造設計指針		設計加速度		200.00 (gal)		**3 Fc~∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)			
判定方法		地表面設計用水平加速度と、実測N値		マグニチュード		7.5		**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である			
Fc>50%の取扱い		∠Nf=11一定とする		地表変位(Dey)		27.20 (cm)		液状化の程度 大			

標尺	深さ (m)	層厚 (m)	土層種類	N 値	判定深さ (m)	湿潤重量 (kN/m ³)	飽和重量 (kN/m ³)	土 質 特 性								応算力出法	液を考慮判定	せん断振幅						液状化の判定			判定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
								有上載効圧 σ'v (kN/m ²)	全上載圧 (kN/m ²)	細含粒有土率 (%)	平均粒径 D50	コ抵抗ン値貫入 (kN/m ²)	周抵抗摩擦 (kN/m ²)	低減係数	せん断力断 Na (kN/m ²)			補正N値 τ l/σ'v	液抵抗比 τ d/σ'v	せん断力断比 τ d/σ'v	FL	0	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

地 点 名：HB-2
タイプ1：M7.5， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 11.5 Dcy(建築指針)= 26.4 cm Dcy(高圧ガス指針)= 11.0 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 25.1 cm

地点名		HB-2		P L 値		11.53		地下水位面		2.03 (m)														
				水の単位体積重量		10.0 (kN/m ³)		(注) 判定外																
				上載荷重		0.0 (kN/m ²)		**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)																
				使用曲線		γ = 5 (%)		**2 τ d/σ'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)																
基準名		建築基礎構造設計指針		設計加速度		200.00 (gal)		**3 Fc〜Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)																
判定方法		地表面設計用水平加速度と、実測N値		マグニチュード		7.5		**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である																
Fc>50%の取扱い		Nf=11一定とする		地表変位(Dcy)		21.51 (cm)		液状化の程度 大																
標尺	深さ	層厚	土層種類	土 質 特 性										応力比法	液を考慮判定	せん断振幅		液状化の判定				判定		
				N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧σ'v	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径D50	コ抵抗ン値貫入	周抵抗摩擦			低減係数	せん断力断Na	補正N値	液抵抗比τ d/σ'v	せん断力断比τ d/σ'v	FL			
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)			(kN/m ²)	τa	Na/σ'v	τ d/σ'v	F L	0 1 2			
0	0.0																							
	0.50	0.50	砂質土	▽		20.0	21.0	26.0	26.0	2.0	0.000	0.00	0.00	N値			0.980	3.4	13.59	**1	**1	**1		
	1.00	0.50				20.0	21.0																	
	2.03	1.03	砂質土	▽	7.0	2.30	20.0	21.0	43.6	46.3	2.4	0.000	0.00	0.00	N値			0.965	5.9	10.50	0.134	0.136	0.982	
	3.03	1.00	砂質土	▽	6.0	3.30	20.0	21.0	54.6	67.3	2.8	0.000	0.00	0.00	N値			0.951	8.5	8.04	0.116	0.155	0.749	
	4.23	1.20	砂質土	▽	5.0	4.30	20.0	21.0	65.6	88.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値			0.936	11.0	6.11	0.101	0.167	0.607	
	5.43	1.20	砂質土	▽	7.0	5.30	20.0	21.0	76.6	109.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値			0.920	13.3	7.92	0.116	0.174	0.663	
	6.80	1.37	砂質土	▽	3.0	6.30	20.0	21.0	87.6	130.3	2.1	0.000	0.00	0.00	N値			0.905	15.6	3.17	0.073	0.179	0.409	
	7.80	1.00	砂質土	▽	17.0	7.30	18.0	19.0	97.6	150.3	4.5	0.000	0.00	0.00	N値			0.891	17.8	17.04	0.187	0.182	1.027	
	8.80	1.00	砂質土	▽	22.0	8.30	18.0	19.0	106.6	169.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値			0.876	19.7	21.10	0.267	0.184	1.446	
	10.10	1.30	砂質土	▽	26.0	9.30	18.0	19.0	115.6	188.3	6.2	0.000	0.00	0.00	N値			0.860	21.5	25.38	0.492	0.186	2.646	
	11.50	1.40					18.0	19.0																

地 点 名：HB-3
タイプ1：M7.5， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 13.5 Dcy(建築指針)= 26.4 cm Dcy(高圧ガス指針)= 11.3 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 25.3 cm

地点名		HB-3		P L 値		13.51		地下水位面		1.67 (m)										
				水の単位体積重量		10.0 (kN/m³)		(注) 判定外												
				上載荷重		0.0 (kN/m²)		**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)												
				使用曲線		γ = 5 (%)		**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)												
基準名		建築基礎構造設計指針		設計加速度		200.00 (gal)		**3 Fc~∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)												
判定方法		地表面設計用水平加速度と、実測N値		マグニチュード		7.5		**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である												
Fc>50%の取扱い		∠Nf=11一定とする		地表変位(Dcy)		25.79 (cm)		液状化の程度 大												
標尺	土 質 特 性										応 変 力 出 法	せん断振幅		液状化の判定						
	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 層 種 類	N 値	判定 深 度 (m)	湿 潤 重 量 (kN/m³)	飽 和 重 量 (kN/m³)	有 上 載 効 圧 σ' v (kN/m²)	全 上 載 圧 (kN/m²)	細 含 粒 有 土 率 (%)		平 均 粒 径 D50	コ 抵 抗 ン 値 貫 入 (kN/m²)	周 抵 抗 摩 擦 (kN/m²)	低 減 係 数	せん断 力 断 (kN/m²)	補 正 N 値 Na	液 抵 抗 比 τ l / σ' v	せん断 力 断 比 τ d / σ' v	判 定 FL
0	0.0			0																
	0.60	0.60	砂質土	3.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	6.7	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	3.4	7.86	**1	**1	**1
	1.67	1.07	砂質土	3.0	2.30	20.0	21.0	40.3	46.6	4.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	6.0	4.68	0.089	0.148	0.599
	2.80	0.70	砂質土	5.0	3.30	20.0	21.0	51.3	67.6	2.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	8.5	6.91	0.108	0.166	0.650
	3.80	1.00	砂質土	3.0	4.30	20.0	21.0	62.3	88.6	2.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	11.0	3.76	0.080	0.176	0.451
	4.80	1.00	砂質土	4.0	5.30	20.0	21.0	73.3	109.6	3.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	13.4	4.62	0.088	0.183	0.483
	5.80	1.00	砂質土	23.0	6.30	20.0	21.0	83.3	129.6	2.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	15.6	24.94	0.457	0.187	2.448
	6.80	1.00	砂質土	65.0	7.30	18.0	19.0	92.3	148.6	4.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	17.6	66.97	0.600	0.190	3.155
	7.80	1.00	砂質土	54.0	8.30	18.0	19.0	101.3	167.6	3.8	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	19.5	53.11	0.600	0.192	3.123
	8.80	1.00	砂質土	27.0	9.30	18.0	19.0	110.3	186.6	6.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	21.3	26.89	0.600	0.193	3.107
10	9.80	1.00				18.0	19.0													
	11.80	2.00				18.0	19.0													

地 点 名： HA-1
タイプ１： M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 9.0 Dcy(建築指針)= 13.8 cm Dcy(高圧ガス指針)= 6.4 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 13.7 cm

地点名	HA-1	P L 値	9.04	地下水位面	2.30 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \sim \Delta N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\Delta N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	12.74 (cm)	液状化の程度 中	

標尺	深さ (m)	層厚 (m)	土層種類	N 値 0 50	判定深さ (m)	土 質 特 性						応算力出比法	液を状考慮判定	せん断振幅					液状化の判定					判定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
						湿潤重量 (kN/m³)	飽和重量 (kN/m³)	有上載効圧 $\sigma' v$ (kN/m²)	全上載圧 (kN/m²)	細含粒有土率 (%)	平均粒径 D50			コ抵抗ン値貫入 (kN/m²)	周抵抗摩擦 (kN/m²)	低減係数	せん断力断 (kN/m²)	補正N値 Na	液抵抗化比 $\tau 1 / \sigma' v$	せん断力断比 $\tau d / \sigma' v$	FL	0	1		2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

地 点 名： HA-2
タイプ１： M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 6.5 Dcy(建築指針)= 10.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 5.5 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 13.3 cm

地点名	HA-2		P L 値		6.46		地下水位面 2.50 (m)	
			水の単位体積重量		10.0 (kN/m ³)		(注) 判定外	
			上載荷重		0.0 (kN/m ²)		**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針		使用曲線		γ = 5 (%)		**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値		設計加速度		200.00 (gal)		**3 Fe~ΔNfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い	ΔNf=11一定とする		マグニチュード		7.5		**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
			地表変位(Dcy)		9.90 (cm)		液状化の程度 小	

標尺	深さ (m)	層厚 (m)	土層種類	N 値 0 50	判定深さ (m)	土 質 特 性						応算力出比法	液を状考慮判定	せん断振幅			液状化の判定			判 定		
						湿潤重量 (kN/m ³)	飽和重量 (kN/m ³)	有上載効圧 σ' v (kN/m ²)	全上載圧 (kN/m ²)	細含粒有土率 (%)	平均粒径 D50			コ抵抗 ン値 貫入 (kN/m ²)	周抵抗 摩擦 (kN/m ²)	低減係数	せん断力断 (kN/m ²)	補正N値 Na	液抵抗化比 τ 1 / σ' v		せん断力断比 τ d / σ' v	FL
0	0.0																					
	0.95	0.95	砂質土		5.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	6.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	3.4	11.63	**1	**1	**1	
	1.95	1.00	砂質土		6.0	2.30	20.0	21.0	46.0	46.0	3.9	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	5.9	8.76	**1	**1	**1	
	2.95	1.00	砂質土		7.0	3.30	20.0	21.0	58.8	66.8	3.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	8.4	9.04	0.124	0.143	0.863	
	3.95	1.00	砂質土		1.0	4.30	20.0	21.0	69.8	87.8	4.8	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	10.9	1.18	0.045	0.156	0.286	
	4.90	0.95	砂質土		34.0	5.30	20.0	21.0	80.0	108.0	10.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	13.2	43.75	0.600	0.165	3.640	
	5.90	1.00	砂質土		37.0	6.30	18.0	19.0	89.0	127.0	7.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	15.3	41.23	0.600	0.171	3.501	
	6.90	1.00	砂質土		45.0	7.30	18.0	19.0	98.0	146.0	11.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	17.2	51.30	0.600	0.176	3.409	
	7.90	1.00	砂質土		47.0	8.30	18.0	19.0	107.0	165.0	14.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	19.2	51.78	0.600	0.179	3.350	
	8.90	1.00	砂質土		39.0	9.30	18.0	19.0	116.0	184.0	8.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	21.0	39.57	0.600	0.181	3.314	
	9.90	1.00					18.0	19.0														
	10.90	1.00					18.0	19.0														
	12.90	2.00					18.0	19.0														

地 点 名： NK-1
タイプ１： M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 1.0 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 0.0 cm

地点名		NK-1		P L 値		0.00		地下水位面		1.20 (m)	
				水の単位体積重量		10.0 (kN/m ³)		(注)		判定外	
				上載荷重		0.0 (kN/m ²)				**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
				使用曲線		γ = 5 (%)				**2 τ d / σ' v が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
				設計加速度		200.00 (gal)				**3 Fc ~ △Nf グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
				マグニチュード		7.5				**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
				地表変位(Dcy)		0.00 (cm)				液状化の程度 なし	

標尺	深さ	層厚	土層種類	N 値	判定深さ	土 質 特 性								応 力 出 比 法	液を状考慮判定	せん断振幅					液状化の判定					判 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
						湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径	コ抵抗ン値貫入	周抵抗摩擦			低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗化比	せん断力断比	FL	0	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

地 点 名： JG-S-1
タイプ１： M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 2.7 Dcy(建築指針)= 6.9 cm Dcy(高圧ガス指針)= 3.7 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 3.2 cm

地点名	JG-S-1	P L 値	2.68	地下水位面	1.70 (m)
基準名	建築基礎構造設計指針	水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い	△Nf=11一定とする	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d / σ ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
		設計加速度	200.00 (gal)	**3 Fc～△Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
		マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dey)	6.89 (cm)	液状化の程度 小	

標尺	深さ	層厚	土層種類	N 値	判定深さ	土 質 特 性						応算力出比法	液を状考慮判定	せん断振幅					液状化の判定				
						湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径			コ抵抗ン値貫入	周抵抗摩擦	低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗化比	せん断力断比	FL	判 定	
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	Na	τ 1 / σ ' v	τ d / σ ' v		0 1 2			

0	0.0													N値		0.980	3.4	15.53	**1	**1	**1	
	0.90	0.90	砂質土		8.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	2.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	5.8	11.04	0.182	0.148	1.233	
	1.70	0.80	砂質土		7.0	2.30	20.0	21.0	39.4	45.4	2.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	8.1	24.19				
	2.70	1.00	砂質土		17.0	3.30	18.0	19.0	48.4	64.4	2.8	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	10.3	27.44	0.600	0.180	3.328	
	3.80	1.10	砂質土		21.0	4.30	18.0	19.0	57.4	83.4	3.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	12.5	30.37	0.600	0.188	3.186	
	4.80	1.00	砂質土		25.0	5.30	18.0	19.0	66.4	102.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	14.6	21.66	0.285	0.193	1.474	
	5.80	1.00	砂質土		19.0	6.30	18.0	19.0	75.4	121.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	16.6	28.02	0.600	0.197	3.053	
	6.70	0.90	砂質土		26.0	7.30	18.0	19.0	84.4	140.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	18.5	24.46	0.423	0.198	2.133	
	7.60	0.90	砂質土		22.0	8.30	18.0	19.0	93.4	159.4	6.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	20.4	5.83	0.099	0.199	0.498	
	8.50	0.90	砂質土		4.0	9.30	18.0	19.0	102.4	178.4	6.6	0.000	0.00	0.00	N値							
10	9.50	1.00	砂質土				18.0	19.0														
	11.50	2.00					18.0	19.0														

地 点 名：NH-S-1
タイプ 1：M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高压ガス指針)= 1.8 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 0.0 cm

地点名	NH-S-1	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	0.00 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) $\gamma = 2$ (%) 200.00 (gal) 7.5 0.00 (cm)	地下水位面 1.91 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である 液状化の程度 なし
基準名	建築基礎構造設計指針			
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 $\angle N_f = 11$ 一定とする			
$F_c > 50\%$ の取扱い				

標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 確 判 定	せん断振幅				液状化の判定				
				N 値	判定 深さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上 載効 圧 σ'v	全上 載圧	細含 粒有 土率	平均 粒径	コ 抵抗 ン 値 貫入	周 抵抗 面 抗 摩 擦			低減 係数	せん 断 力 断	補 正 N 値	液状 化比	せん 断力 断比	判 定			
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	Na	τ 1 / σ'v	τ d / σ'v	FL	0 1 2				
0	0.0																							
	0.60	0.60	砂質土		7.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	3.8	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	3.4	13.59	**1	**1	**1			
	1.91	1.31	砂質土		4.0	2.30	20.0	21.0	42.5	46.4	20.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	5.9	14.12	0.182	0.140	1.302			
	2.80	0.89	砂質土		4.0	3.30	20.0	21.0	53.5	67.4	20.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	8.5	13.46	0.182	0.159	1.146			
	3.80	1.00	砂質土		5.0	4.30	20.0	21.0	64.5	88.4	6.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	11.0	7.72	0.182	0.170	1.070			
	4.80	1.00	砂質土		28.0	5.30	20.0	21.0	74.5	108.4	20.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	13.2	40.17	0.600	0.178	3.377			
	5.80	1.00	砂質土		30.0	6.30	18.0	19.0	83.5	127.4	4.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	15.3	32.50	0.600	0.183	3.274			
	6.80	1.00	砂質土		29.0	7.30	18.0	19.0	92.5	146.4	18.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	17.3	37.53	0.600	0.187	3.209			
	7.80	1.00	砂質土		23.0	8.30	18.0	19.0	101.5	165.4	13.7	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	19.2	29.34	0.429	0.189	2.269			
	8.80	1.00	砂質土		31.0	9.30	18.0	19.0	110.5	184.4	14.7	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	21.0	36.14	0.600	0.190	3.150			
10	9.80	1.00																						
	11.02	1.22																						
	12.02	1.00																						

地 点 名：AH-1
タイプ 1：M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 1.4 Dcy(建築指針)= 1.6 cm Dcy(高压ガス指針)= 3.7 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 12.4 cm

地点名	AH-1	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	1.37 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) $\gamma = 5$ (%) 200.00 (gal) 7.5 1.75 (cm)	地下水位面 1.05 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である 液状化の程度 軽微
基準名	建築基礎構造設計指針			
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 $\angle N_f = 11$ 一定とする			
$F_c > 50\%$ の取扱い				

標 尺	土 質 特 性													応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 確 判 定	せん断振幅		液状化の判定								
	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定 深さ (m)	湿潤 重量 (kN/m³)	飽和 重量 (kN/m³)	有上 載 効 圧 σ'v (kN/m²)	全上 載 圧 (kN/m²)	細含 粒 有 土 率 (%)	平均 粒 径 D50	コ 抵抗 ン 値 貫 入 (kN/m²)	周 抵抗 面 抗 摩 擦 (kN/m²)			低減 係 数	せん 断 力 断 (kN/m²)	補正 N 値 Na	液 抵抗 化 比 τ1/σ'v	せん 断 力 断 比 τd/σ'v	判 定 FL					
																						0	1	2		
0	0.0																									
	1.05	1.05	砂質土		10.0	1.30	20.0	21.0	23.8	26.3	3.1	0.000	0.00	0.00	N値		0.980	3.4	20.31	0.245	0.144	1.704				
	1.95	0.90	砂質土		9.0	2.30	20.0	21.0	34.8	47.3	3.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.965	6.1	15.11	0.167	0.174	0.960				
	2.85	0.90	砂質土		10.0	3.30	20.0	21.0	45.8	68.3	4.8	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	8.6	14.64	0.163	0.188	0.867				
	3.80	0.95	砂質土		27.0	4.30	20.0	21.0	55.8	88.3	7.4	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	11.0	38.68	0.600	0.196	3.054				
	4.80	1.00	砂質土		29.0	5.30	18.0	19.0	64.8	107.3	7.4	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	13.1	38.56	0.600	0.202	2.967				
	5.80	1.00	砂質土		32.0	6.30	18.0	19.0	73.8	126.3	10.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	15.2	42.93	0.600	0.206	2.918				
	6.80	1.00	砂質土		31.0	7.30	18.0	19.0	82.8	145.3	8.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	17.2	37.58	0.600	0.207	2.894				
	7.80	1.00	砂質土		36.0	8.30	18.0	19.0	91.8	164.3	10.8	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	19.1	43.37	0.600	0.208	2.886				
	9.12	1.32	砂質土		27.0	9.30	18.0	19.0	100.8	183.3	5.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	20.9	26.99	0.600	0.208	2.890				
10	10.12	1.00																								
	12.12	2.00																								

地 点 名：SN-S-1
タイプ 1：M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 0.4 Dcy(建築指針)= 13.1 cm Dcy(高压ガス指針)= 3.9 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 15.7 cm

地点名	SN-S-1	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	0.36 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) $\gamma = 5$ (%) 200.00 (gal) 7.5 10.61 (cm)	地下水位面 1.20 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である 液状化の程度 中
基準名	建築基礎構造設計指針			
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 $\angle N_f = 11$ 一定とする			
$F_c > 50\%$ の取扱い				

標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	土 質 特 性										定 量 力 出 法	液 を 考 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定								
				N 値		判定 深さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上 載 効 圧 $\sigma'v$	全上 載 圧	細含 粒 有 土 率	平 均 粒 径	コ 抵抗 ン 値 貫 入			周 面 抗 摩 擦	低減 係 数	せん 断 力 断	補正 N 値	液抵抗 化比	せん断力 断比	判 定				
				0	50																		τ 1/ $\sigma'v$	τ d/ $\sigma'v$	FL	0
(m)	(m)	(m)			(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)		(kN/m ²)	Na	τ 1/ $\sigma'v$	τ d/ $\sigma'v$								
0	0.0																									
	1.20	1.20	砂質土		5.0	1.30	20.0	21.0	25.1	26.1	4.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.980	3.4	9.88	0.182	0.135	1.346				
	2.50	1.30	砂質土		2.0	2.30	20.0	21.0	36.1	47.1	4.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.965	6.0	3.30	0.182	0.167	1.089				
	3.80	1.30	砂質土		2.0	3.30	20.0	21.0	47.1	68.1	4.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	8.6	2.88	0.182	0.182	0.998				
	4.80	1.00	砂質土		8.0	4.30	20.0	21.0	58.1	89.1	5.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	11.1	10.39	0.182	0.190	0.956				
	5.80	1.00	砂質土		28.0	5.30	18.0	19.0	68.1	109.1	2.1	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	12.3	33.59	0.600	0.196	3.067				
	6.80	1.00	砂質土		22.0	6.30	18.0	19.0	77.1	128.1	2.1	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	15.4	24.80	0.447	0.200	2.240				
	7.80	1.00	砂質土		26.0	7.30	18.0	19.0	86.1	147.1	5.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	17.4	28.46	0.600	0.202	2.973				
	8.80	1.00	砂質土		20.0	8.30	18.0	19.0	95.1	166.1	9.1	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	19.3	25.22	0.479	0.203	2.362				
	9.80	1.00	砂質土		31.0	9.30	18.0	19.0	104.1	185.1	6.9	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	21.1	32.36	0.600	0.203	2.956				
10	10.80	1.00				18.0	19.0																			
	12.01	1.21				18.0	19.0																			

地 点 名：SN-S-2
タイプ 1：M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 0.1 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高压ガス指針)= 3.6 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 9.4 cm

地点名	SN-S-2	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	0.07 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) $\gamma = 5$ (%) 200.00 (gal) 7.5 0.00 (cm)	地下水位面 1.43 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である 液状化の程度 なし
基準名	建築基礎構造設計指針			
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 $\angle N_f = 11$ 一定とする			
$F_c > 50\%$ の取扱い				

標 尺	深 さ (m)	層 厚 (m)	土 層 種 類	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 確 判 定	せん断振幅					
--------	---------------	---------------	------------------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------------	--------------------------------------	-------	--	--	--	--	--

地 点 名：SG-1
タイプ1：M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 8.9 Dcy(建築指針)= 17.4 cm Dcy(高圧ガス指針)= 8.3 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 18.9 cm

地点名		SG-1		P L 値		8.88		地下水位面 2.05 (m)																
				水の単位体積重量		10.0 (kN/m³)		(注) 判定外																
				上載荷重		0.0 (kN/m²)		**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)																
基準名		建築基礎構造設計指針		使用曲線		γ = 5 (%)		**2 τ d / σ' v が 0.0 以下である(液状化の可能性は低い)																
判定方法		地表面設計用水平加速度と、実測 N 値		設計加速度		200.00 (gal)		**3 Fc ~ ∠Nf グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)																
Fc > 50% の取扱い		∠Nf = 11 一定とする		マグニチュード		7.5		**4 全上載圧または有効上載圧が 0.0 以下となる層である																
				地表変位 (Dcy)		16.48 (cm)		液状化の程度 中																
土 質 特 性														液状化の判定										
標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定 深 さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有 上 載 効 圧	全 上 載 圧	細 含 粒 有 土 率	平 均 粒 径	コ 抵抗 ン 値 費 入	周 抵抗 面 抗 摩 擦	応 変 力 出 比 法	液 を 状 考 化 慮 判 定	せん断係数				液状化の判定				判 定
																減 係 数	応 変 力 断	補 正 N 値	液 抵抗 比	せん断 力 断比	せん断 力 断比	FL		
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)			(kN/m²)	Na	τ / σ' v	τ d / σ' v	F L	0 1 2			
0	0.0																							
	0.60	0.60				20.0	21.0										0.980	3.4	19.41	**1	**1	**1		
	1.30	0.70	砂質土		10.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	3.3	0.000	0.00	0.00	N 値		0.965	5.9	7.48	0.112	0.135	0.830		
	2.05	0.75	砂質土		5.0	2.30	20.0	21.0	43.8	46.3	2.7	0.000	0.00	0.00	N 値		0.951	8.5	2.68	0.067	0.155	0.433		
	2.95	0.90	砂質土		2.0	3.30	20.0	21.0	54.8	67.3	4.8	0.000	0.00	0.00	N 値		0.936	11.0	5.20	0.094	0.167	0.562		
	3.85	0.90	砂質土				20.0	21.0							N 値		0.920	13.2	29.57	0.600	0.174	3.438		
	4.80	0.95	砂質土		2.0	4.30	20.0	21.0	66.8	88.3	7.3	0.000	0.00	0.00	N 値		0.905	15.3	36.46	0.600	0.180	3.327		
	5.75	0.95	砂質土		26.0	5.30	18.0	19.0	75.8	108.3	3.6	0.000	0.00	0.00	N 値		0.891	17.3	26.58	0.600	0.184	3.256		
	6.75	1.00	砂質土		31.0	6.30	18.0	19.0	84.8	127.3	7.6	0.000	0.00	0.00	N 値		0.876	19.2	25.62	0.512	0.187	2.740		
	7.75	1.00	砂質土		26.0	7.30	18.0	19.0	93.8	146.2	2.5	0.000	0.00	0.00	N 値		0.860	21.0	26.00	0.547	0.188	2.908		
	8.75	1.00	砂質土		25.0	8.30	18.0	19.0	102.8	165.2	6.0	0.000	0.00	0.00	N 値									
10	9.75	1.00	砂質土		27.0	9.30	18.0	19.0	111.8	184.2	5.6	0.000	0.00	0.00	N 値									
	10.75	1.00					18.0	19.0																

地 点 名：SG-2
タイプ1：M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 1.2 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 0.0 cm

地点名		SG-2		P L 値		0.00		地下水位面 2.65 (m)													
				水の単位体積重量		10.0 (kN/m³)		(注) 判定外													
				上載荷重		0.0 (kN/m²)		**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)													
基準名		建築基礎構造設計指針		使用曲線		γ = 5 (%)		**2 τ d / σ' v が 0.0 以下である (液状化の可能性は低い)													
判定方法		地表面設計用水平加速度と、実測N値		設計加速度		200.00 (gal)		**3 Fc ~ ∠Nf グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)													
Fc > 50%の取扱い		∠Nf = 11一定とする		マグニチュード		7.5		**4 全上載圧または有効上載圧が 0.0 以下となる層である													
				地表変位(Dcy)		0.00 (cm)		液状化の程度 なし													
標尺	土 質 特 性										応 変 力 出 比 法	液 を 状 考 化 慮 判 定	液状化の判定								
	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率			平均粒径	コ抵抗ン値費入	周抵抗面抗摩擦	低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗比	せん断力断比	判定
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	Na	τ 1 / σ' v	τ d / σ' v	FL	0 1 2	
0	0.0																				
	0.50					20.0	21.0														
	1.50	1.00	砂質土		5.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	4.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	3.4	9.71	**1	**1	**1
	2.65	1.15	砂質土		6.0	2.30	20.0	21.0	46.0	46.0	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	5.9	9.36	**1	**1	**1
	3.80	1.15	砂質土		9.0	3.30	20.0	21.0	60.1	66.6	5.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	8.4	11.61	0.141	0.140	1.009
	4.80	1.00	砂質土				20.0	21.0							N値	0.936	10.8	59.33	0.600	0.153	3.914
	5.80	1.00	砂質土		45.0	4.30	18.0	19.0	70.2	86.7	10.7	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	12.9	52.04	0.600	0.163	3.681
	6.80	1.00	砂質土		41.0	5.30	18.0	19.0	79.2	105.7	12.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	15.0	37.58	0.600	0.170	3.532
	7.80	1.00	砂質土		32.0	6.30	18.0	19.0	88.2	124.7	8.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	17.0	58.33	0.600	0.175	3.435
	8.80	1.00	砂質土		52.0	7.30	18.0	19.0	97.2	143.6	10.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	18.9	31.59	0.600	0.178	3.372
	9.80	1.00	砂質土		30.0	8.30	18.0	19.0	106.2	162.6	7.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	20.7	41.98	0.600	0.180	3.332
10	11.28	1.48				18.0	19.0	115.2	181.6	10.0	0.000	0.00	0.00	N値							

地 点 名：HG-S-1
タイプ1：M7.5, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 4.1 Dcy(建築指針)= 4.4 cm Dcy(高圧ガス指針)= 10.1 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 16.2 cm

地点名		HG-S-1		P L 値		4.13		地下水位面 0.91 (m)														
				水の単位体積重量		10.0 (kN/m³)		(注) 判定外														
				上載荷重		0.0 (kN/m²)		**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)														
基準名		建築基礎構造設計指針		使用曲線		γ = 5 (%)		**2 τ d / σ' v が 0.0 以下である(液状化の可能性は低い)														
判定方法		地表面設計用水平加速度と、実測 N 値		設計加速度		200.00 (gal)		**3 Fc ~ ∠Nf グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)														
Fc > 50% の取扱い		∠Nf = 11 一定とする		マグニチュード		7.5		**4 全上載圧または有効上載圧が 0.0 以下となる層である														
				地表変位(Dcy)		3.94 (cm)		液状化の程度 軽微														
標 尺	土 質 特 性										応 変 力 出 比 法	液 を 状 考 化 慮 判 定	液状化の判定									
	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定 深 さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有 上 載 効 圧	全 上 載 圧	細 含 粒 有 土 率	平 均 粒 径			コ 抵抗 シ ン 値 費 入	周 面 抗 摩 擦	減 速 係 数	セ 応 力 断	細 正 N 値	液 状 化 比	セ 応 力 断 比	判 定		
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	σ' v	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)									
0	0.0																					
	0.91	0.91	砂質土		1.0	1.30	18.0	19.0	19.9	23.8	66.7	0.000	0.00	0.00	N 値		0.980	3.1	13.22	0.152	0.156	0.978
	1.90	0.99	砂質土		4.0	2.30	18.0	19.0	28.9	42.8	25.4	0.000	0.00	0.00	N 値		0.965	5.5	13.91	0.175	0.190	0.920
	2.80	0.90	砂質土		7.0	3.30	18.0	19.0	37.9	61.8	25.4	0.000	0.00	0.00	N 値		0.951	7.8	19.80	0.203	0.206	1.132
	3.80	1.00	砂質土		6.0	4.30	18.0	19.0	46.9	80.8	25.4	0.000	0.00	0.00	N 値		0.926	10.0	17.21	0.189	0.214	0.884
	4.80	1.00	砂質土		3.0	5.30	18.0	19.0	55.9	99.8	25.4	0.000	0.00	0.00	N 値		0.920	12.2	12.51	0.147	0.218	0.675
	5.80	1.00	砂質土		11.0	6.30	18.0	19.0	64.9	118.8	18.2	0.000	0.00	0.00	N 値		0.905	14.3	21.16	0.209	0.220	1.221
	6.80	1.00	砂質土		18.0	7.30	18.0	19.0	73.9	137.8	26.2	0.000	0.00	0.00	N 値		0.891	16.3	29.35	0.600	0.220	2.724
	7.80	1.00	砂質土		56.0	8.30	18.0	19.0	82.9	156.8	26.2	0.000	0.00	0.00	N 値		0.876	18.2	69.51	0.600	0.220	2.731
	8.80	1.00	砂質土		26.0	9.30	18.0	19.0	91.9	175.8	26.2	0.000	0.00	0.00	N 値		0.860	20.1	65.80	0.600	0.218	2.748
10	10.80	1.20					18.0	19.0														
	11.00	1.00					18.0	19.0														
	12.00	1.00					16.0	17.0														

簡易法詳細結果 タイプ2

検討結果の詳細

- 手法：簡易法による液状化判定(タイプ2：M9.0 200gal)
- 基準：「建築基礎構造設計指針」（日本建築学会：2001年10月）

地 点 名：旭市役所

タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 2.2 Dcy(建築指針)= 2.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 5.6 cm

Dcy(Dr- ε 関係)= 6.2 cm

地点名	地震計位置_旭市役所_中央汚水ポンプ場	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	2.18 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) γ = 5 (%) 200.00 (gal) 9.0 1.92 (cm)	地下水位面 1.85 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
基準名	建築基礎構造設計指針			液状化の程度 軽微
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 $F_c > 50\%$ の取扱い $\angle N_f = 11$ 一定とする			

標 尺	深 さ (m)	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 考 定	液状化の判定					
		層 厚 (m)	土 層 種 類	N 値 050	判 定 深 さ (m)	湿 潤 重 量 (kN/m ³)	飽 和 重 量 (kN/m ³)	有上 載 効 圧 $\sigma'v$ (kN/m ²)	全上 載 圧 (kN/m ²)	細含 粒 有 土 率 (%)	平 均 粒 径 D50	コ抵抗 シ値 貫入 (kN/m ²)	周 面 抗 摩 擦 (kN/m ²)	低 減 係 数	セ 応 ん 力 断 (kN/m ²)	補 正 N 値 Na	液抵抗 状 抗 化 比 $\tau l/\sigma'v$	セ 応 ん 力 断 比 $\tau d/\sigma'v$	判 定 FL 012
0	0.0																		
	0.85	0.85	砂質土		4.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	3.0	0.000	0.00	0.00	N値				
	1.85	1.00	砂質土		16.0	2.30	20.0	21.0	41.0	45.5	5.7	0.000	0.00	0.00	N値				
	2.85	1.00	砂質土		28.0	3.30	18.0	19.0	50.0	64.5	5.7	0.000	0.00	0.00	N値				
	3.85	1.00	砂質土		28.0	3.30	18.0	19.0	59.1	83.6	9.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	4.85	1.00	砂質土		20.0	4.30	18.0	19.0	68.1	102.6	9.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	5.85	1.00	砂質土		15.0	5.30	18.0	19.0	77.1	121.6	9.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	6.85	1.00	砂質土		28.0	6.30	18.0	19.0	86.1	140.6	13.4	0.000	0.00	0.00	N値				
	7.85	1.00	砂質土		11.0	7.30	18.0	19.0	95.1	159.6	13.4	0.000	0.00	0.00	N値				
	8.85	1.00	砂質土		10.0	8.30	18.0	19.0	104.1	178.6	13.4	0.000	0.00	0.00	N値				
	9.85	1.00	砂質土		16.0	9.30	18.0	19.0											

地 点 名：海上支所

タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 0.1 cm

Dcy(Dr- ε 関係)= 0.0 cm

地点名	地震計位置_海上支所	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	0.00 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) γ = 5 (%) 200.00 (gal) 9.0 0.00 (cm)	地下水位面 0.00 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
基準名	建築基礎構造設計指針			液状化の程度 なし
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 $F_c > 50\%$ の取扱い $\angle N_f = 11$ 一定とする			

標 尺	深 さ (m)	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 考 定	液状化の判定					
		層 厚 (m)	土 層 種 類	N 値 050	判 定 深 さ (m)	湿 潤 重 量 (kN/m ³)	飽 和 重 量 (kN/m ³)	有上 載 効 圧 $\sigma'v$ (kN/m ²)	全上 載 圧 (kN/m ²)	細含 粒 有 土 率 (%)	平 均 粒 径 D50	コ抵抗 シ値 貫入 (kN/m ²)	周 面 抗 摩 擦 (kN/m ²)	低 減 係 数	セ 応 ん 力 断 (kN/m ²)	補 正 N 値 Na	液抵抗 状 抗 化 比 $\tau l/\sigma'v$	セ 応 ん 力 断 比 $\tau d/\sigma'v$	判 定 FL 012
0	0.0	0.40																	
	0.40	0.40	砂質土		23.0	1.30	18.0	19.0	11.7	24.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	1.40	1.00	砂質土		34.0	2.30	18.0	19.0	20.7	43.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	2.40	1.00	砂質土		68.0	3.30	18.0	19.0	29.7	62.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	3.40	1.00	砂質土		79.0	4.30	18.0	19.0	38.7	81.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	4.40	1.00	砂質土		43.0	5.30	18.0	19.0	47.7	100.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	5.40	1.00	砂質土		58.0	6.30	18.0	19.0	56.7	119.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	6.40	1.00	砂質土		63.0	7.30	18.0	19.0	65.7	138.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	7.40	1.00	砂質土		42.0	8.30	18.0	19.0	74.7	157.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	8.40	1.00	砂質土		75.0	9.30	18.0	19.0	83.7	176.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値				
	9.40	1.00	砂質土																
	10.40	1.00																	

地 点 名：飯岡支所

タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 1.3 cm

Dcy(Dr- ε 関係)= 0.0 cm

地点名	地震計位置_飯岡支所	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	0.00 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) γ = 5 (%) 200.00 (gal) 9.0 0.00 (cm)	地下水位面 1.10 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
基準名	建築基礎構造設計指針			液状化の程度 なし
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 $F_c > 50\%$ の取扱い $\angle N_f = 11$ 一定とする			

標 尺	深 さ (m)	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 考 定	液状化の判定					
		層 厚 (m)	土 層 種 類	N 値 050	判 定 深 さ (m)	湿 潤 重 量 (kN/m ³)	飽 和 重 量 (kN/m ³)	有上 載 効 圧 $\sigma'v$ (kN/m ²)	全上 載 圧 (kN/m ²)	細含 粒 有 土 率 (%)	平 均 粒 径 D50	コ抵抗 シ値 貫入 (kN/m ²)	周 面 抗 摩 擦 (kN/m ²)	低 減 係 数	セ 応 ん 力 断 (kN/m ²)	補 正 N 値 Na	液抵抗 状 抗 化 比 $\tau l/\sigma'v$	セ 応 ん 力 断 比 $\tau d/\sigma'v$	判 定 FL 012
0	0.0																		
	1.10	1.10	砂質土		5.0	1.30	20.0	21.0	23.8	25.8	30.0	0.000	0.00	0.00	N値				
	2.10	1.00	砂質土		23.0	2.30	18.0	19.0	32.8	44.8	10.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	3.10	1.00	砂質土		23.0	3.30	18.0	19.0	41.8	63.8	16.0	0.000	0.00	0.00	N値				
	4.10	1.00	砂質土		21.0	4.30	18.0	19.0	50.8	82.8	25.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	5.10	1.00	砂質土		26.0	5.30	18.0	19.0	59.8	101.8	15.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	6.10	1.00	砂質土		35.0	6.30	18.0	19.0	68.8	120.8	21.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	7.10	1.00	砂質土		34.0	7.30	18.0	19.0	77.8	139.8	18.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	8.10	1.00	砂質土		43.0	8.30	18.0	19.0	86.8	158.8	18.5	0.000	0.00	0.00	N値				
	9.30	1.20	砂質土		14.0	9.30	18.0	19.0	95.8	177.8	17.0	0.000	0.00	0.00	N値				
	10.50	1.20					18.0	19.0											

地 点 名：干潟支所

タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 4.2 Dcy(建築指針)= 2.2 cm Dcy(高圧ガス指針)= 4.5 cm

Dcy(Dr- ε 関係)= 6.4 cm

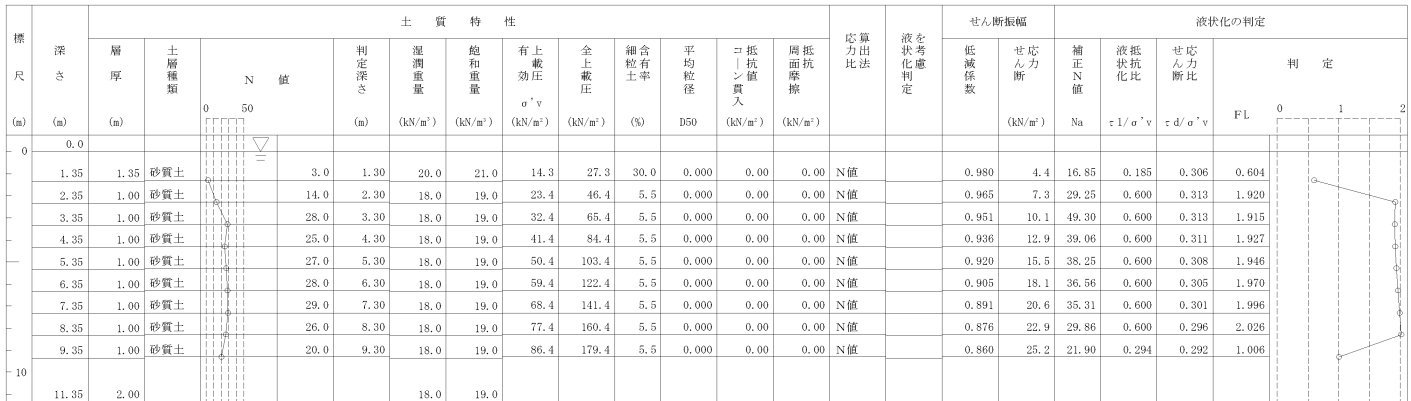
地点名	地震計位置_干潟支所	PL値 水の単位体積重量 上載荷重 使用曲線 設計加速度 マグニチュード 地表変位(Dcy)	4.17 10.0 (kN/m ³) 0.0 (kN/m ²) γ = 5 (%) 200.00 (gal) 9.0 2.14 (cm)	地下水位面 0.00 (m) (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い) **4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
基準名	建築基礎構造設計指針			液状化の程度 軽微
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値 $F_c > 50\%$ の取扱い $\angle N_f = 11$ 一定とする			

標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 考 定	せん断振幅		液状化の判定				
					判定 深さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上載 効圧 σ'v	全上載 圧	細含 粒有土 率	平均 粒径	コ抵抗 シ値 貫入	周面抗 摩擦	低減 係数			せん断 力断	補正 N値	液抵抗 比化	せん断 力断比	判 定		
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)			(kN/m²)	Na	τ / σ'v	τ d / σ'v	FL	0 1 2		
0	0.0																						
	1.00	1.00	砂質土		7.0	1.30	18.0	19.0	11.7	24.7	20.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	4.0	28.26	0.600	0.338	1.775		
	2.00	1.00	砂質土		4.0	2.30	18.0	19.0	20.7	43.7	20.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	6.9	16.70	0.183	0.333	0.550		
	3.00	1.00	砂質土		8.0	3.30	18.0	19.0	29.4	62.4	20.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	9.7	22.61	0.322	0.329	0.977		
	4.00	1.00	粘性土		21.0	4.30	17.0	18.0	37.4	80.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	44.99	0.600	0.000			
	5.00	1.00	粘性土		22.0	5.30	17.0	18.0	45.4	98.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	43.32	0.600	0.000			
	6.00	1.00	粘性土		17.0	6.30	17.0	18.0	53.4	116.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	34.03	0.600	0.000			
	7.00	1.00	粘性土		16.0	7.30	17.0	18.0	61.4	134.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	31.21	0.600	0.000			
	8.00	1.00	粘性土		23.0	8.30	17.0	18.0	69.4	152.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	38.33	0.600	0.000			
	9.00	1.00	粘性土		20.0	9.30	17.0	18.0	77.4	170.4	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.000	0.0	33.50	0.600	0.000			
10	10.00	1.00					17.0	18.0															

地 点 名：旭中央病院
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 5.0 Dcy(建築指針)= 2.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 5.1 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 9.3 cm

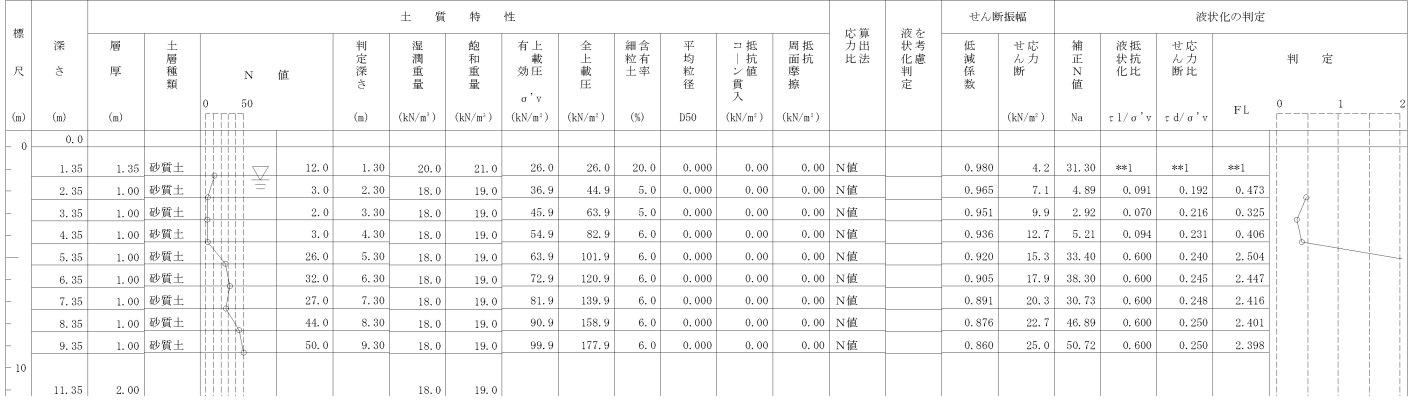
地点名	被害家屋密集域_旭_内陸側_中央病院B-1	PL値	4.99	地下水位面	0.00 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注)	判定外
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1	地下水位より上(液状化の可能性は低い)
基準名	建築基礎構造設計指針	$\gamma = 5$ (%)		**2	$\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3	Fe $\sim \angle$ Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
Fe>50%の取扱い	$\angle$ Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4	全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
		地表変位(Dcy)	1.86 (cm)	液状化の程度	軽微



地 点 名：日の出保育所
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 14.3 Dcy(建築指針)= 22.6 cm Dcy(高圧ガス指針)= 8.8 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 19.6 cm

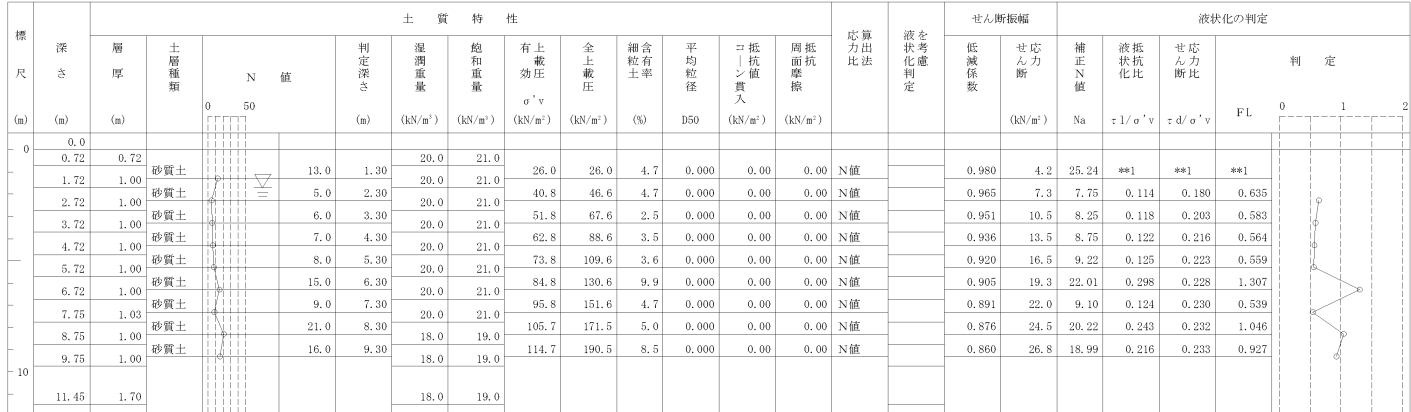
地点名	被害家屋密集域_旭_砂鉄鉱区	PL値	14.26	地下水位面	1.50 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注)	判定外
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1	地下水位より上(液状化の可能性は低い)
基準名	建築基礎構造設計指針	$\gamma = 5$ (%)		**2	$\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3	Fe $\sim \angle$ Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
Fe>50%の取扱い	$\angle$ Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4	全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
		地表変位(Dcy)	22.35 (cm)	液状化の程度	大



地 点 名：津波避難タワー
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 16.8 Dcy(建築指針)= 19.4 cm Dcy(高圧ガス指針)= 17.4 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 37.1 cm

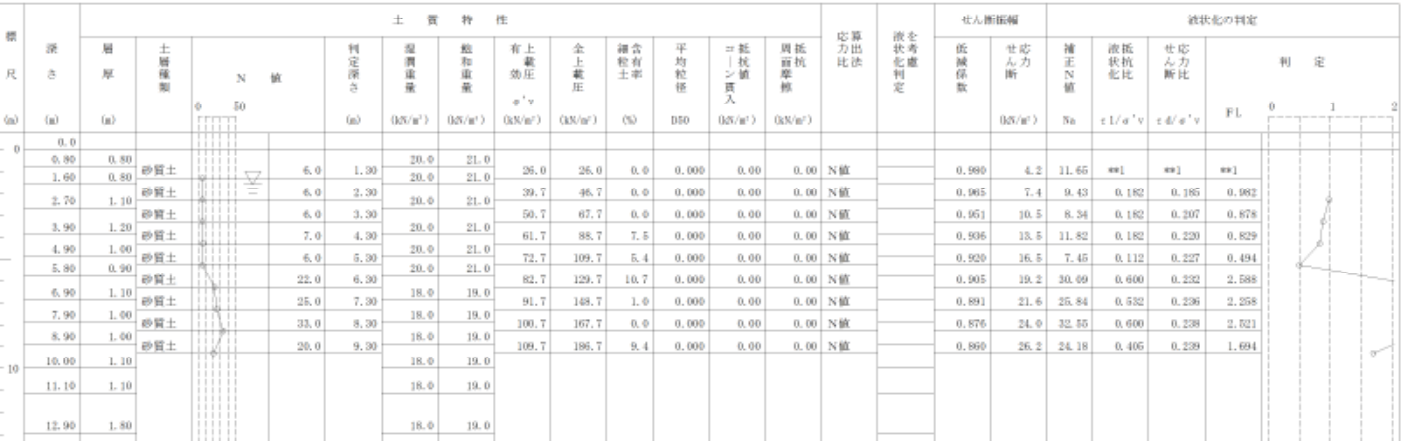
地点名	津波避難タワー	PL値	16.78	地下水位面	1.72 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注)	判定外
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1	地下水位より上(液状化の可能性は低い)
基準名	建築基礎構造設計指針	$\gamma = 5$ (%)		**2	$\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3	Fe $\sim \angle$ Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
Fe>50%の取扱い	$\angle$ Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4	全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
		地表変位(Dcy)	17.33 (cm)	液状化の程度	中



地 点 名：HB-S-1
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 6.1 Dcy(建築指針)= 14.8 cm Dcy(高圧ガス指針)= 10.0 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 25.3 cm

地点名	HB-S-1	PL値	6.08	地下水位面	1.60 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注)	判定外
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1	地下水位より上(液状化の可能性は低い)
基準名	建築基礎構造設計指針	$\gamma = 5$ (%)		**2	$\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3	Fe $\sim \angle$ Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
Fe>50%の取扱い	$\angle$ Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4	全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
		地表変位(Dcy)	13.03 (cm)	液状化の程度	中



地 点 名：HB-1
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 19.6 Dcy(建築指針)= 31.2 cm Dcy(高圧ガス指針)= 12.2 cm
Dcy(Dr- ϵ 関係)= 26.8 cm

地点名	HB-1	P L 値	19.63	地下水位面	1.90 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	27.20 (cm)	液状化の程度 大	

標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	土 質 特 性										応 算 力 出 法	波 を 状 考 化 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
					判定 深さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上載 効圧 σ'v	全上載 圧	細含粒有土率	平均 粒径	コ抵抗値 貫入	周面抵抗 摩擦	低減係数			せん断力 断 補正 N値	波抵抗比	せん断力 断比	FL	0	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										</

地 点 名：HB-2
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

地点名	HB-2	P L 値	17.42	地下水位面	2.03 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	24.02 (cm)	液状化の程度 大	

標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	土 質 特 性										応 算 力 比 法	波 を 状 考 化 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定
					判定 深さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上 効圧 σ'v	全上 載圧	細含 粒有土率	平均 粒径 D50	コ 抵抗 ン値 貫入	周 面 摩擦	低減 係数			せん力 断	補正 N値	波抵抗 化比	せん力 断比	FL	0	1	
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)			(kN/m²)	Na	τ 1 / σ'v	τ d / σ'v		FL	0	1	2
0	0.0																							
	0.50	0.50	砂質土		7.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	2.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.980	4.2	13.59	**1	**1	**1		
	1.00	0.50					20.0	21.0																
	2.03	1.03	砂質土		7.0	2.30	20.0	21.0	43.6	46.3	2.4	0.000	0.00	0.00	N値		0.965	7.3	10.50	0.134	0.167	0.798		
	3.03	1.00	砂質土		6.0	3.30	20.0	21.0	54.6	67.3	2.8	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	10.4	8.04	0.116	0.191	0.609		
	4.23	1.20	砂質土		5.0	4.30	20.0	21.0	65.6	88.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	13.5	6.11	0.101	0.206	0.494		
	5.43	1.20	砂質土		7.0	5.30	20.0	21.0	76.6	109.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	16.4	7.92	0.116	0.214	0.539		
	6.80	1.37	砂質土		3.0	6.30	20.0	21.0	87.6	130.3	2.1	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	19.3	3.17	0.073	0.220	0.332		
	7.80	1.00	砂質土		17.0	7.30	18.0	19.0	97.6	150.3	4.5	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	21.8	17.04	0.187	0.224	0.835		
	8.80	1.00	砂質土		22.0	8.30	18.0	19.0	106.6	169.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	24.2	21.10	0.267	0.227	1.175		
10	9.80	1.00	砂質土		26.0	9.30	18.0	19.0	115.6	188.3	6.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	26.5	25.38	0.492	0.229	2.150		
	11.50	1.40					18.0	19.0																

地 点 名：HB-3
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 16.6 Dcy(建築指針)= 27.0 cm Dcy(高圧ガス指針)= 11.3 cm
Dcy(Dr- ϵ 関係)= 25.3 cm

地点名	HB-3	P L 値	16.55	地下水位面	1.67 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	26.38 (cm)	液状化の程度 大	

標 尺	深 さ (m)	層 厚 (m)	土 層 種 類	N 値 0 50	判定 深さ (m)	土 質 特 性										応 算 力 出 法	波 を 状 考 化 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定
						湿 潤 重 量 (kN/m³)	飽 和 重 量 (kN/m³)	有 上 載 効 圧 σ'v (kN/m²)	全 上 載 圧 (kN/m²)	細 含 粒 有 土 率 (%)	平 均 粒 径 D50	コ 抵 抗 ン 値 貫 入 (kN/m²)	周 抵 面 抗 摩 擦 (kN/m²)	低 減 係 数	せん断 力 断 正 N 値 (kN/m²)			波 抵 状 抗 化 比 τ / σ'v	せん断 力 断 比 τ d / σ'v	F L					
0	0.0																								
	0.60	0.60	砂質土				20.0	21.0										0.980	4.2	7.86	**1	**1	**1		
	1.67	1.07	砂質土		3.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	6.7	0.000	0.00	0.00	N値			0.965	7.4	4.68	0.089	0.182	0.487		
	2.10	0.43	砂質土		3.0	2.30	20.0	21.0	40.3	46.6	4.2	0.000	0.00	0.00	N値			0.951	10.5	6.91	0.108	0.204	0.528		
	2.80	0.70	砂質土		5.0	3.30	20.0	21.0	51.3	67.6	2.2	0.000	0.00	0.00	N値			0.936	13.5	3.76	0.080	0.217	0.367		
	3.80	1.00	砂質土		3.0	4.30	20.0	21.0	62.3	88.6	2.0	0.000	0.00	0.00	N値			0.920	16.5	4.62	0.088	0.225	0.393		
	4.80	1.00	砂質土		4.0	5.30	20.0	21.0	73.3	109.6	3.6	0.000	0.00	0.00	N値			0.905	19.2	24.94	0.457	0.230	1.989		
	5.80	1.00	砂質土		23.0	6.30	20.0	21.0	83.3	129.6	2.1	0.000	0.00	0.00	N値			0.891	21.6	66.97	0.600	0.234	2.564		
	6.80	1.00	砂質土		65.0	7.30	18.0	19.0	92.3	148.6	4.0	0.000	0.00	0.00	N値			0.876	24.0	53.11	0.600	0.236	2.537		
	7.80	1.00	砂質土		54.0	8.30	18.0	19.0	101.3	167.6	3.8	0.000	0.00	0.00	N値			0.860	26.2	26.89	0.600	0.238	2.525		
10	8.80	1.00	砂質土		27.0	9.30	18.0	19.0	110.3	186.6	6.2	0.000	0.00	0.00	N値										
	9.80						18.0	19.0																	

地 点 名：UK-1
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 7.1 Dcy(建築指針)= 6.1 cm Dcy(高圧ガス指針)= 6.7 cm
Dcy(Dr- ϵ 関係)= 13.6 cm

地点名	UK-1	P L 値	7.06	地下水位面	0.97 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	5.91 (cm)	液状化の程度 小	

標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	土 質 特 性										応 算 力 出 法	波 を 状 考 化 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定
					判定 深さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有上載 効圧 σ'・ν	全上 載圧	細粒含 土率	平均粒 径	コ シ ノ 抵 抗 貫 入	周 抵 面 抗 摩 擦	低 減 係 数			せん 断 力 断	補正 N 値	液状抵 抗比	せん 断力 断比	F _L			
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	φ50	(kN/m ²)	(kN/m ²)			(kN/m ²)	Na	τ ₁ /σ'・ν	τ ₀ /σ'・ν		0 1 2			
0	0.0																							
	0.97	0.97	砂質土		1.0	1.30	20.0	21.0	21.4	24.7	55.1	0.000	0.00	0.00	N値	七ない	0.000	0.0	13.14	0.152	0.000			
	1.97	1.00	砂質土		1.0	2.30	15.0	16.0	27.4	40.7	70.3	0.000	0.00	0.00	N値	七ない	0.000	0.0	12.89	0.150	0.000			
	2.80	0.83	砂質土		10.0	3.30	20.0	21.0	35.9	59.2	9.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	9.2	21.33	0.274	0.256	1.070		
	3.80	1.00	砂質土		6.0	4.30	20.0	21.0	46.9	80.2	7.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	12.2	11.80	0.142	0.261	0.645		
	4.80	1.00	砂質土		30.0	5.30	20.0	21.0	57.9	101.2	5.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	15.2	39.40	0.600	0.263	2.284		
	5.80	1.00	砂質土		7.0	6.30	20.0	21.0	68.9	122.2	6.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	18.1	9.79	0.129	0.262	0.491		
	6.80	1.00	砂質土		29.0	7.30	20.0	21.0	78.9	142.2	4.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	20.7	32.32	0.600	0.262	2.290		
	7.63	0.83	砂質土		52.0	8.30	18.0	19.0	87.9	161.2	8.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	23.0	58.51	0.600	0.262	2.289		
	8.63	1.00	砂質土		54.0	9.30	18.0	19.0	96.9	180.2	4.7	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	25.3	54.31	0.600	0.261	2.296		
10																								

地 点 名：HA-1	PL = 10.5	Dcy(建築指針)= 14.8 cm	Dcy(高压ガス指針)= 6.9 cm	地 点 名：HA-2	PL = 8.2	Dcy(建築指針)= 10.8 cm	Dcy(高压ガス指針)= 5.9 cm
タイプ 2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal		Dcy(Dr- ε 関係)= 17.1 cm		タイプ 2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal		Dcy(Dr- ε 関係)= 13.3 cm	

地点名	HA-1	P L 値	10.53	地下水位面	2.30 (m)	P L 値	8.22	地下水位面	2.50 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外		水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)		上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d/σ'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)		使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d/σ'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 Fc～∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)		設計加速度	200.00 (gal)	**3 Fc～∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である		マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	13.56 (cm)	液状化の程度 中		地表変位(Dcy)	10.49 (cm)	液状化の程度 中	

標尺	深さ (m)	層厚 (m)	土層種類	N 値 0 50	土 質 特 性								応 算 力 出 法	液 を 状 考 化 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定
					判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧 σ'v	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径 D50	コ抵抗値貫入			周抵抗面抗摩擦	低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗化比 τ 1/σ'v	せん断力断比 τ d/σ'v	FL	
0	0.0																					
	0.70	0.70	砂質土		8.0	1.30	20.0	21.0	26.0	2.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	4.2	15.53	**1	**1	**1		
	1.50	0.80	砂質土		9.0	2.30	20.0	21.0	46.0	46.0	3.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	7.3	13.14	0.152	0.158	0.962	
	2.30	0.80	砂質土		5.0	3.30	20.0	21.0	57.0	67.0	2.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	10.4	6.56	0.105	0.182	0.576	
	3.50	1.20	砂質土		1.0	4.30	20.0	21.0	68.0	88.0	4.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	13.4	1.20	0.045	0.198	0.227	
	4.80	1.30	砂質土		35.0	5.30	20.0	21.0	78.0	108.0	5.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	16.2	39.23	0.600	0.208	2.883	
	5.80	1.00	砂質土		40.0	6.30	18.0	19.0	87.0	127.0	3.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	18.8	42.45	0.600	0.216	2.780	
	6.80	1.00	砂質土		46.0	7.30	18.0	19.0	96.0	146.0	6.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	21.2	48.04	0.600	0.221	2.714	
	7.80	1.00	砂質土		46.0	8.30	18.0	19.0	105.0	165.0	7.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	23.6	47.32	0.600	0.225	2.671	
	8.80	1.00	砂質土		28.0	9.30	18.0	19.0	114.0	184.0	6.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	25.9	27.76	0.600	0.227	2.646	
10	9.80	1.00	砂質土				18.0	19.0														

地点名	HA-2	P L 値	8.22	地下水位面	2.50 (m)	地点名	HA-2	P L 値	8.22	地下水位面	2.50 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外				水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)				上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d/σ'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)		基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d/σ'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 Fc～∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)		判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 Fc～∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である		Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	10.49 (cm)	液状化の程度 中				地表変位(Dcy)	10.49 (cm)	液状化の程度 中	

標尺	深さ (m)	層厚 (m)	土層種類	N 値 0 50	土 質 特 性								応 算 力 出 法	液 を 状 考 化 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定
					判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧 σ'v	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径 D50	コ抵抗値貫入			周抵抗面抗摩擦	低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗化比 τ 1/σ'v	せん断力断比 τ d/σ'v	FL	
0	0.0																					
	0.95	0.95	砂質土		5.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	6.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	4.2	11.63	**1	**1	**1	
	1.95	1.00	砂質土		6.0	2.30	20.0	21.0	46.0	46.0	3.9	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	7.3	8.76	**1	**1	**1	
	2.95	1.00	砂質土		7.0	3.30	20.0	21.0	58.8	66.8	3.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	10.4	9.04	0.124	0.176	0.701	
	3.95	1.00	砂質土		1.0	4.30	20.0	21.0	69.8	87.8	4.8	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	13.4	1.18	0.045	0.192	0.233	
	4.90	0.95	砂質土		34.0	5.30	20.0	21.0	80.0	108.0	10.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	16.2	43.75	0.600	0.203	2.957	
	5.90	1.00	砂質土		37.0	6.30	18.0	19.0	89.0	127.0	7.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	18.8	41.23	0.600	0.211	2.844	
	6.90	1.00	砂質土		45.0	7.30	18.0	19.0	98.0	146.0	11.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	21.2	51.30	0.600	0.217	2.770	
	7.90	1.00	砂質土		47.0	8.30	18.0	19.0	107.0	165.0	14.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	23.6	51.78	0.600	0.220	2.722	
	8.90	1.00	砂質土		39.0	9.30	18.0	19.0	116.0	184.0	8.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	25.9	39.57	0.600	0.223	2.692	
10	9.90	1.00																				
	10.90	1.00																				

標 尺	土 質 特 性													応 算 力 出 法	液 を 状 考 化 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定			
	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定 深さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有 上 載 効 圧 $\sigma'v$	全 上 載 圧	細 含 粒 有 土 率	平 均 粒 径	コ 抵 ン 値 貫 入	周 抵 面 抗 摩 擦			底 減 係 数	せん 断 力 断	補 正 N 値	液 抵 状 抗 比	せん 断 力 断 比	せん 断 力 断 比	F1		判 定		
																								0	1	2
(m)	(m)	(m)			(m)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)		(kN/m ²)	Na	τ : $\sigma'v$	τ d / $\sigma'v$			0	1	2			
0	0.0																									
	0.95	0.95	砂質土		5.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	6.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.980	4.2	11.63	**1	**1	**1				
	1.95	1.00	砂質土		6.0	2.30	20.0	21.0	46.0	46.0	3.9	0.000	0.00	0.00	N値		0.965	7.3	8.76	**1	**1	**1				
	2.95	1.00	砂質土		7.0	3.30	20.0	21.0	58.8	66.8	3.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	10.4	9.04	0.124	0.176	0.701				
	3.95	1.00	砂質土		1.0	4.30	20.0	21.0	69.8	87.8	4.8	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	13.4	1.18	0.045	0.192	0.233				
	4.90	0.95	砂質土		34.0	5.30	20.0	21.0	80.0	108.0	10.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	16.2	43.75	0.600	0.203	2.957				
	5.90	1.00	砂質土		37.0	6.30	18.0	19.0	89.0	127.0	7.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	18.8	41.23	0.600	0.211	2.844				
	6.90	1.00	砂質土		45.0	7.30	18.0	19.0	98.0	146.0	11.5	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	21.2	51.30	0.600	0.217	2.770				
	7.90	1.00	砂質土		47.0	8.30	18.0	19.0	107.0	165.0	14.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	23.6	51.78	0.600	0.220	2.722				
	8.90	1.00	砂質土				18.0	19.0							N値		0.860	25.9	39.57	0.600	0.223	2.692				
	9.90	1.00					18.0	19.0																		
10	10.00	1.00					18.0	19.0																		

地 点 名：NK-1	PL = 1.5	Dcy(建築指針)= 1.8 cm	Dcy(高压ガス指針)= 3.1 cm	地 点 名：JG-S-1	PL = 3.2	Dcy(建築指針)= 7.0 cm	Dcy(高压ガス指針)= 4.7 cm
タイプ 2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal		Dcy(Dr- ε 関係)= 6.9 cm		タイプ 2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal		Dcy(Dr- ε 関係)= 3.2 cm	

地点名	NK-1	P L 値	1.50	地下水位面	1.20 (m)	地点名	JG-S-1	P L 値	3.18	地下水位面	1.70 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外				水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)				上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)		基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 Fc～∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)		判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 Fc～∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である		Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	0.18 (cm)	液状化の程度 軽微				地表変位(Dcy)	6.95 (cm)	液状化の程度 小	

標尺	深さ	層厚	土層種類	土 質 特 性										応力出法	液を状考慮判定	せん断振幅	液状化の判定					判定	
				判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径	コ抵抗値貫入	周抵抗面摩擦	低減係数				せん断力断	補正N値	液抵抗比	せん断力断比	判定		
																							FL
(m)	(m)	(m)		N 値	(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)		(kN/m ²)	Na	τ l/σ' v	τ d/σ' v	FL	0	1	2	
0	0.0																						
	1.20	1.20	砂質土		1.0	1.30	20.0	21.0	24.9	25.9	34.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	4.1	11.42	0.140	0.167	0.839		
	2.20	1.00	砂質土		15.0	2.30	18.0	19.0	33.9	44.9	5.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	7.1	25.50	0.502	0.209	2.405		
	3.20	1.00	砂質土		34.0	3.30	18.0	19.0	42.9	63.9	5.8	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	9.9	52.35	0.600	0.231	2.596		
	4.20	1.00	砂質土		43.0	4.30	18.0	19.0	51.9	82.9	4.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	12.7	59.09	0.600	0.244	2.459		
	5.20	1.00	砂質土		35.0	5.30	18.0	19.0	60.9	101.9	4.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	15.3	44.40	0.600	0.251	2.386		
	6.20	1.00	砂質土		22.0	6.30	18.0	19.0	69.9	120.9	5.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	17.9	26.05	0.552	0.256	2.157		
	7.20	1.00	砂質土		22.0	7.30	18.0	19.0	78.9	139.9	3.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	20.3	24.52	0.427	0.258	1.657		
	8.20	1.00	砂質土		41.0	8.30	18.0	19.0	87.9	158.9	6.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	22.7	45.09	0.600	0.258	2.322		
	9.20	1.00	砂質土		31.0	9.30	18.0	19.0	96.9	177.9	6.9	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	25.0	33.46	0.600	0.258	2.326		
10	10.20	1.00					18.0	19.0															

標尺	深さ	層厚	土層種類	土 質 特 性										応力出法	液を状考慮判定	せん断振幅	液状化の判定					判定	
				判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径	コ抵抗値貫入	周抵抗面摩擦	低減係数				せん断力断	補正N値	液抵抗比	せん断力断比	判定		
																							FL
(m)	(m)	(m)		N 値	(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)		(kN/m ²)	Na	τ l/σ' v	τ d/σ' v	FL	0	1	2	
0	0.0																						
	0.90	0.90	砂質土		8.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	2.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	4.2	15.53	**1	**1	**1		
	1.70	0.80	砂質土		7.0	2.30	20.0	21.0	39.4	45.4	2.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	7.2	11.04	0.182	0.182	1.002		
	2.70	1.00	砂質土		17.0	3.30	18.0	19.0	48.4	64.4	2.8	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	10.0	24.19	0.406	0.206	1.964		
	3.80	1.10	砂質土		17.0	3.30	18.0	19.0	57.4	83.4	3.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	12.7	27.44	0.600	0.232	2.704		
	4.80	1.00	砂質土		21.0	4.30	18.0	19.0	66.4	102.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	15.4	30.37	0.600	0.222	2.589		
	5.80	1.00	砂質土		19.0	6.30	18.0	19.0	75.4	121.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	17.9	21.66	0.285	0.238	1.197		
	6.70	0.90	砂質土		19.0	6.30	18.0	19.0	84.4	140.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	20.4	28.02	0.600	0.242	2.481		
	7.60	0.90	砂質土		26.0	7.30	18.0	19.0	93.4	159.4	6.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	22.8	24.46	0.600	0.244	1.733		
	8.50	0.90	砂質土		22.0	8.30	18.0	19.0	102.4	178.4	6.6	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	25.1	5.83	0.099	0.245	0.405		
10	9.50	1.00	砂質土		4.0	9.30	18.0	19.0															

標 尺	土 質 特 性													応 算 力 出 法	液 を 状 化 考 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					
	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定 深さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有上 載効 圧	全上 載圧	細含 粒有 土率	平均 粒径	コ 抵 ン 値 貫 入	周 面抗 摩 擦			低減 係数	せん断力 断	補正 N値	液状 化比	せん断力 断比	せん断力 断比	判定	
																							FL
(m)	(m)	(m)			(m)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	σ'v (kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)		(kN/m ²)	Na	τ ₁ /σ'v	τ _d /σ'v	FL				
0	0.0																						
	0.90	0.90	砂質土		8.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	2.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.980	4.2	15.53	**1	**1	**1	
	1.70	0.80	砂質土		7.0	2.30	20.0	21.0	39.4	45.4	2.4	0.000	0.00	0.00	N値		0.965	7.2	11.04	0.182	0.182	1.002	
	2.70	1.00	砂質土		17.0	3.30	18.0	19.0	48.4	64.4	2.8	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	10.0	24.19	0.406	0.206	1.964	
	3.80	1.10	砂質土		21.0	4.30	18.0	19.0	57.4	83.4	3.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	12.7	27.44	0.600	0.222	2.704	
	4.80	1.00	砂質土		25.0	5.30	18.0	19.0	66.4	102.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	15.4	30.37	0.600	0.232	2.589	
	5.80	1.00	砂質土		19.0	6.30	18.0	19.0	75.4	121.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	17.9	21.66	0.285	0.238	1.197	
	6.70	0.90	砂質土		26.0	7.30	18.0	19.0	84.4	140.4	2.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	20.4	28.02	0.600	0.242	2.481	
	7.60	0.90	砂質土		22.0	8.30	18.0	19.0	93.4	159.4	6.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	22.8	24.46	0.423	0.244	1.733	
	8.50	0.90	砂質土		4.0	9.30	18.0	19.0	102.4	178.4	6.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	25.1	5.83	0.099	0.245	0.405	
	9.50	1.00	砂質土																				
10																							

地点名: NH-S-1
タイプ2: M9.0, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 1.6	Dcy(建築指針)= 6.0 cm	Dcy(高压ガス指針)= 5.5 cm
		Dcy(Dr-ε 関係)= 13.7 cm

地点名	NH-S-1	P L 値	1.60	地下水位	1.91 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		土載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 2$ (%)	**2 $\tau \leq \sigma' \cdot v$ が 0.0 以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $Fe \sim \angle NF$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fe > 50% の取扱い	$\angle NF = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が 0.0 以下となる層である	
		地表変位 (Dcy)	5.87 (cm)	液状化の程度	小

[illegible]

地点名: AH-1
タイプ2: M9.0, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 4.1 Dcy(建築指針)= 2.7 cm Dcy(高压ガス指針)= 5.5 cm
Dcy(Dr-ε 関係)= 12.4 cm

地点名	AH-1	P L値	4.10	地下水位面	1.05 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準値	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5\%$	**2 σ' / σ'_{v0} が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \leq \Delta F$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$\angle N_f = 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	2.88 (cm)	液状化の程度 軽微	

[illegible]

地点名: SN-S-1
タイプ2: M9.0, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 4.5	Dcy(建築指針)= 19.1 cm	Dcy(高压ガス指針)= 9.1 cm
		Dcy(Dr-ε 関係)= 20.5 cm

地点名: SN-S-2
タイプ2: M9.0, $\alpha_{\max} = 200\text{gal}$

PL = 3.9 Dcy(建築指針)= 1.5 cm Dcy(高压ガス指針)= 9.7 cm
Dcy(Dr-ε 関係)= 23.0 cm

地点名	SN-S-1	P L値	4.51	地下水位面	1.20 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		土載荷重	0.0 (kN/m ²)	※1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5\%$	※2 $\sigma'_{v0} > 0.0$ 以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.0 (gal)	※3 $F_c \sim \text{Nf}$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
	$F_c > 50\%$ の取扱いは	マグニチュード	9.0	※4 全土載圧または有効土載圧が0.0以下となる層である	
	$\text{Nf} = 11$ 一定とする	地表変位 (Dcy)	18.98 (cm)	液状化の程度 中	

[illegible]

地点名	SN-S-2	P L 値	3.86	地下水位面	1.43 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注)	判定外
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1	地下水位より上 (液状化の可能性は低い)
基準値	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2	τ_d / σ'_v が 0.0 以下である (液状化の可能性は低い)
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測 N 値	設計加速度	200.0 (gal)	**3	$F_c \sim \Delta F_c$ グラフ範囲外 (液状化の可能性は低い)
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\Delta N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4	全上載圧または有効上載圧が 0.0 以下となる層である
		地表変位 (Dcy)	1.05 (cm)		液状化の程度 軽微

[illegible]

地 点 名：SG-1
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 11.5 Dcy(建築指針)= 18.1 cm Dcy(高圧ガス指針)= 8.5 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 18.9 cm

地点名	SG-1	PL値	11.51	地下水位面	2.05 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	16.98 (cm)	液状化の程度 中	

標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 處 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定
				N 値		判定 深さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上 載圧 $\sigma'v$	全上 載圧	細含 粒有 土率	平均 粒径	コ抵抗 少値 貫入			周抵抗 面摩 擦	低減 係数	せん断 力断	補正 N値	液抵抗 化比	せん断 力断比	FL	
				0	50																		
0	0.0																						
	0.60	0.60					20.0	21.0															
	1.30	0.70	砂質土		10.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	3.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.980	4.2	19.41	**1	**1	**1	
	2.05	0.75			5.0	2.30	20.0	21.0	43.8	46.3	2.7	0.000	0.00	0.00	N値		0.965	7.3	7.48	0.112	0.167	0.674	
	2.95	0.90	砂質土		2.0	3.30	20.0	21.0	54.8	67.3	4.8	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	10.4	2.68	0.067	0.191	0.352	
	3.85	0.90	砂質土		2.0	4.30	20.0	21.0	65.8	88.3	7.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	13.5	5.20	0.094	0.205	0.457	
	4.80	0.95					20.0	21.0															
	5.75	0.95	砂質土		26.0	5.30			75.8	108.3	3.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	16.3	29.57	0.600	0.215	2.794	
	6.75	1.00	砂質土		31.0	6.30			84.8	127.3	7.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	18.8	36.46	0.600	0.222	2.703	
	7.75	1.00	砂質土		26.0	7.30			93.8	146.2	2.5	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	21.3	26.58	0.600	0.227	2.645	
10	8.75	1.00	砂質土		25.0	8.30			102.8	165.2	6.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	23.6	25.62	0.512	0.230	2.226	
	9.75	1.00	砂質土		27.0	9.30			111.8	184.2	5.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	25.9	26.00	0.547	0.232	2.362	
	10.75	1.00						18.0	19.0														
								18.0															
								18.0	19.0														

地 点 名：SG-2
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 1.7 Dcy(建築指針)= 2.1 cm Dcy(高圧ガス指針)= 3.1 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 7.8 cm

地点名	SG-2	PL値	1.72	地下水位面	2.65 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	1.16 (cm)	液状化の程度 軽微	

標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 化 處 判 定	せん断振幅		液状化の判定					
				N 値		判定 深さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上載 効圧 $\sigma'v$	全上載 圧	細含粒有 土率	平均粒 径	コ抵抗 J値 貫入			周抵抗 面摩 擦	低減 係数	せん断 力断	補正 N値	液抵抗 比	せん断力 断比	判 定	
				0	50																		せん断 力断
(m)	(m)	(m)			(m)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)		(kN/m ²)	Na	$\tau l/\sigma'v$	$\tau d/\sigma'v$	FL	0	1	2	
0	0.0																						
	0.50	0.50				20.0	21.0																
	1.50	1.00	砂質土		5.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	4.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	4.2	9.71	**1	**1	**1		
	2.65	1.15	砂質土		6.0	2.30	20.0	21.0	46.0	46.0	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	7.3	9.36	**1	**1			
	3.80	1.15	砂質土		9.0	3.30	20.0	21.0	60.1	66.6	5.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	10.3	11.61	0.141	0.172	0.820		
	4.80	1.00	砂質土		45.0	4.30	20.0	21.0	70.2	86.7	10.7	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	13.2	59.33	0.600	0.189	3.180		
5.80	1.00	砂質土		41.0	5.30	18.0	19.0	79.2	105.7	12.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	15.9	52.04	0.600	0.201	2.991			
6.80	1.00	砂質土		32.0	6.30	18.0	19.0	88.2	124.7	8.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	18.4	37.58	0.600	0.209	2.870			
7.80	1.00	砂質土		52.0	7.30	18.0	19.0	97.2	143.6	10.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	20.9	58.33	0.600	0.215	2.791			
8.80	1.00	砂質土		30.0	8.30	18.0	19.0	106.2	162.6	7.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	23.2	31.59	0.600	0.219	2.739			
9.80	1.00	砂質土		39.0	9.30	18.0	19.0	115.2	181.6	10.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	25.5	41.98	0.600	0.222	2.707			
10	11.28	1.48				18.0	19.0																

地 点 名：HG-S-1
タイプ2：M9.0， $\alpha_{\max}$ = 200gal

PL = 11.0 Dcy(建築指針)= 7.6 cm Dcy(高圧ガス指針)= 15.1 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 22.5 cm

地点名	HG-S-1	PL値	10.16	地下水位面	0.91 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ = 5 (%)	**2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	200.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	6.62 (cm)	液状化の程度 小	

標 尺	深 さ	土 質 特 性														応 力 出 比 法	液 を 考 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		層 厚	土 層 種 類	N 値		判 定 深 さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有上 載 効 圧	全上 載 圧	細含 粒有 土率	平均 粒 径	コ 抵抗 ン値 貫 入	周 抵抗 面 摩 擦	低 減 係 数			せん 断力 断	補正 N 値	液 状 化 比	せん 断力 断比	判 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		(m)		0	50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)				(kN/m²)	Na	$\tau l/\sigma'v$	$\tau d/\sigma'v$		FL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(m)	(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

簡易法詳細結果 タイプ3

検討結果の詳細

- 手法：簡易法による液状化判定(タイプ3：M7.5 350gal)
- 基準：「建築基礎構造設計指針」（日本建築学会：2001年10月）

地 点 名：旭市役所

タイプ3：M7.5, $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

PL = 5.7 Dcy(建築指針)= 3.5 cm Dcy(高压ガス指針)= 8.1 cm

Dcy(Dr- ε 関係)= 9.2 cm

地点名	地震計位置_旭市役所_中央汚水ポンプ場	P L 値	5.74	地下水位面	1.85 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
		使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	設計加速度	350.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	地表変位(Dcy)	3.41 (cm)	液状化の程度 軽微	

標 尺	土 質 特 性												応 力 出 比 法	液 を 状 考 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定			
	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定 深さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上載 効圧 σ'v	全上載 圧	細含粒 有土率	平均 粒径	コ抵抗 ン値 貫入			周面 摩擦	低減 係数	せん力 断	補正 N値	液抵抗 比α	せん力 断比	せん力 断比		FL		
(m)	(m)	(m)		0	50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)			(kN/m²)	Na	τ1/σ'v	τd/σ'v		0	1	2	
0	0.0																								
	0.85	0.85	砂質土			4.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	3.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	5.9	7.77	**1	**1	**1			
	1.85	1.00	砂質土			16.0	2.30	20.0	21.0	41.0	45.5	5.7	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	10.2	25.56	0.507	0.249	2.039			
	2.85	1.00	砂質土			18.0	3.00	18.0	19.0	50.0	64.5	5.7	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	14.2	40.02	0.600	0.285	2.108			
	3.85	1.00	砂質土			28.0	3.30	18.0	19.0	59.1	83.6	9.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	18.1	31.17	0.600	0.307	1.953			
	4.85	1.00	砂質土			20.0	4.30	18.0	19.0	68.1	102.6	9.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	21.9	23.40	0.360	0.322	1.118			
	5.85	1.00	砂質土			15.0	5.30	18.0	19.0	77.1	121.6	9.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	25.6	36.98	0.600	0.332	1.809			
	6.85	1.00	砂質土			28.0	6.30	18.0	19.0	86.1	140.6	13.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	29.1	18.42	0.206	0.338	0.611			
	7.85	1.00	砂質土			11.0	7.30	18.0	19.0	95.1	159.6	13.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	32.4	16.83	0.184	0.341	0.541			
	8.85	1.00	砂質土			10.0	8.30	18.0	19.0	95.1	159.6	13.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	32.4	16.83	0.184	0.341	0.541			
10	9.85	1.00	砂質土			16.0	9.30	18.0	19.0	104.1	178.6	13.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	35.7	22.21	0.305	0.343	0.891			

地 点 名：飯岡支所

タイプ3：M7.5, $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

PL = 2.6 Dcy(建築指針)= 1.7 cm Dcy(高压ガス指針)= 6.4 cm

Dcy(Dr- ε 関係)= 10.5 cm

地点名	地震計位置_飯岡支所	P L 値	2.58	地下水位面	1.10 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
		使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	設計加速度	350.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	地表変位(Dcy)	0.95 (cm)	液状化の程度 軽微	

標 尺	土 質 特 性													応 力 比 法	液 を 状 考 化 判 定	せん断振幅		液状化の判定					判 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定 深さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有上 載 効 圧 $\sigma'v$	全上 載 圧	細含 粒有土率	平均 粒 径	コ抵抗 ン値 貫入	周抵抗 面抗 摩 擦			低減係数	せん断力 断	補正 N値	液抵抗 化比	せん断力 断比	FL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
																					0	50		(m)	(kN/m^3)	(kN/m^3)	(kN/m^2)	(kN/m^2)	(%)	D50	(kN/m^2)	(kN/m^2)	(kN/m^2)	Na	$\tau 1 / \sigma'v$	$\tau d / \sigma'v$	0	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
(m)	(m)	(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

地 点 名：海上支所

タイプ3：M7.5, $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高压ガス指針)= 2.3 cm

Dcy(Dr- ε 関係)= 0.0 cm

地点名	地震計位置_海上支所	P L 値	0.00	地下水位面	0.00 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
		使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**2 $\tau d / \sigma' v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	設計加速度	350.00 (gal)	**3 $F_c \sim \angle N_f$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
$F_c > 50\%$ の取扱い	$\angle N_f = 11$ 一定とする	地表変位(Dcy)	0.00 (cm)	液状化の程度 なし	

標 尺	土 質 特 性													応 算 力 出 比 法	液 を 状 考 慮 判 定	せん断振幅					液状化の判定				
	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値	判定 深 さ	湿潤 重量	飽和 重量	有上載 効圧 σ'v	全上載 圧	細含 粒有土率	平均 粒 径	コ抵抗 J値 貫入	周抵 面抗 摩 擦			低減 係数	せん断 力断	補正 N値	液抵抗 化比	せん断 力断比	判 定				
																					FL	0	1	2	
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	Na	±1/σ'v	±d/σ'v	FL	0	1	2			
0	0.0	0.40																							
	1.40	1.00	砂質土		23.0	1.30	18.0	19.0	11.7	24.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	5.6	73.61	0.600	0.481	1.249				
	2.40	1.00	砂質土		34.0	2.30	18.0	19.0	20.7	43.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	9.8	81.02	0.600	0.473	1.268				
	3.40	1.00	砂質土		68.0	3.30	18.0	19.0	29.7	62.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	13.8	130.56	0.600	0.466	1.288				
	4.40	1.00	砂質土		79.0	4.30	18.0	19.0	38.7	81.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	17.7	132.75	0.600	0.458	1.309				
	5.40	1.00	砂質土		43.0	5.30	18.0	19.0	47.7	100.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	21.5	68.67	0.600	0.451	1.330				
	6.40	1.00	砂質土		58.0	6.30	18.0	19.0	56.7	119.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	25.2	83.29	0.600	0.444	1.352				
	7.40	1.00	砂質土		63.0	7.30	18.0	19.0	65.7	138.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	28.7	83.98	0.600	0.436	1.375				
	8.40	1.00	砂質土		42.0	8.30	18.0	19.0	74.7	157.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	32.1	55.15	0.600	0.429	1.398				
	9.40	1.00	砂質土		75.0	9.30	18.0	19.0	83.7	176.7	15.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	35.3	88.19	0.600	0.422	1.423				
10	10.40	1.00					18.0	19.0																	

地 点 名：干潟支所

タイプ3：M7.5, $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

PL = 8.0 Dcy(建築指針)= 2.5 cm Dcy(高压ガス指針)= 6.4 cm

Dcy(Dr- ε 関係)= 6.4 cm

地点名	地震計位置_干潟支所	P L 値	8.03	地下水位面	0.00 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m²)	*#1	地下水位より上(液状化の可能性は低い)
基準値	建築基礎構造設計指針	使用曲率	$\gamma = 5\%$	*#2	$\sigma'_{v0} / \sigma'_v \geq 0.0$ 以下である(液状化の可能性は低い)
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測 N 値	設計加速度	350.00 (gal)	*#3	Fc ~ NF グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
	Fc > 50% の取扱い	マグニチュード	7.5	*#4	全上載圧または有効上載圧が 0.0 以下となる層である
	$\Delta N_f = 11$ 一定とする	地表変位 (Dcy)	2.43 (cm)	液状化の程度	軽微

地 点 名：旭中央病院
タイプ3：M7.5， $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

PL = 8.8 Dcy(建築指針)= 3.1 cm Dcy(高压ガス指針)= 8.5 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 12.2 cm

地点名	被害家屋密集域_旭_内陸側_中央病院B-1										PL値	8.82	地下水位面	0.00 (m)									
											水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外										
											上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)										
											使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τd/σ'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)										
基準名	建築基礎構造設計指針										設計加速度	350.00 (gal)	**3 Fc~∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)										
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値										マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である										
Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする										地表変位(Dcy)	2.92 (cm)	液状化の程度 軽微										
標尺	深さ	層厚	土層種類	N 値	土 質 特 性										応 答 力 出 法	液 を 状 化 考 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定				
					判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧 σ'v	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径	コ抵抗値貫入	周抵抗摩擦	低減係数			せん断力断	補正N値	液抵抗化比	せん断力断比	判 定		
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)			(kN/m²)	Na	τ1/σ'v	τd/σ'v	FL	0 1 2		
0	0.0																						
	1.35	1.35	砂質土		3.0	1.30	20.0	21.0	14.3	27.3	30.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	6.2	16.85	0.185	0.435	0.425		
	2.35	1.00	砂質土		14.0	2.30	18.0	19.0	23.4	46.4	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	10.4	29.25	0.600	0.444	1.350		
	3.35	1.00	砂質土		28.0	3.30	18.0	19.0	32.4	65.4	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	14.4	49.30	0.600	0.445	1.347		
	4.35	1.00	砂質土		25.0	4.30	18.0	19.0	41.4	84.4	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	18.3	39.06	0.600	0.443	1.355		
	5.35	1.00	砂質土		27.0	5.30	18.0	19.0	50.4	103.4	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	22.1	38.25	0.600	0.438	1.369		
	6.35	1.00	砂質土		28.0	6.30	18.0	19.0	59.4	122.4	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	25.7	36.56	0.600	0.433	1.385		
	7.35	1.00	砂質土		29.0	7.30	18.0	19.0	68.4	141.4	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	29.2	35.31	0.600	0.427	1.404		
	8.35	1.00	砂質土		26.0	8.30	18.0	19.0	77.4	160.4	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	32.6	29.86	0.600	0.421	1.425		
	9.35	1.00	砂質土		20.0	9.30	18.0	19.0	86.4	179.4	5.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	35.8	21.90	0.294	0.415	0.708		
10	11.35	2.00					18.0	19.0															

地 点 名：日の出保育所
タイプ3：M7.5， $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

地点名	被害家屋密集域_旭_砂鉄鉱区										PL値	17.07	地下水位面	1.50 (m)							
											水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外								
											上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)								
											使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)								
基準名	建築基礎構造設計指針										設計加速度	350.00 (gal)	**3 Fc ~ ∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)								
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値										マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である								
Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする										地表変位(Dcy)	22.25 (cm)	液状化の程度 大								
標尺	土 質 特 性										応 力 比 出 法	液 状 化 考 慮 判 定	せん断振幅		液状化の判定		判 定				
深 度	層 厚	土 層 種 類	N 値		判定 深さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有 上 載 効 圧 σ'v	全 上 載 圧	細 含 粒 有 土 率	平 均 粒 径	コ 抵抗 値 貫 入	周 抵抗 摩擦	せん 断 力 断	補 正 N 値	液 状 化 比	せん 断 力 断 比	FL	判 定		
(m)	(m)	(m)	0	50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	τ d / σ'v	τ d / σ'v	F L	0 1 2		
0	0.0																				
	1.35	1.35	砂質土		12.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	20.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	5.9	31.30	**1	**1	**1
	2.35	1.00	砂質土		3.0	2.30	18.0	19.0	36.9	44.9	5.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	10.1	4.89	0.091	0.273	0.333
	3.35	1.00	砂質土		2.0	3.30	18.0	19.0	45.9	63.9	5.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	14.1	2.92	0.070	0.307	0.228
	4.35	1.00	砂質土		3.0	4.30	18.0	19.0	54.9	82.9	6.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	18.0	5.21	0.094	0.328	0.286
	5.35	1.00	砂質土		26.0	5.30	18.0	19.0	63.9	101.9	6.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	21.8	33.40	0.600	0.341	1.761
	6.35	1.00	砂質土		32.0	6.30	18.0	19.0	72.9	120.9	6.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	25.4	38.30	0.600	0.349	1.721
	7.35	1.00	砂質土		27.0	7.30	18.0	19.0	81.9	139.9	6.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	28.9	30.73	0.600	0.353	1.699
	8.35	1.00	砂質土		44.0	8.30	18.0	19.0	90.9	158.9	6.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	32.3	46.89	0.600	0.355	1.689
	9.35	1.00	砂質土		50.0	9.30	18.0	19.0	99.9	177.9	6.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	35.5	50.72	0.600	0.356	1.687
10	11.35	2.00					18.0	19.0													

地 点 名：津波避難タワー
タイプ3：M7.5， $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

PL = 32.7 Dcy(建築指針)= 23.8 cm Dcy(高压ガス指針)= 22.5 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 46.6 cm

地点名		津波避難タワー				P L値				32.65	地下水位面		1.72 (m)													
						水の単位体積重量				10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外															
						上載荷重				0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)															
						使用曲線				γ = 5 (%)	**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)															
基準名	建築基礎構造設計指針				設計加速度				350.00 (gal)	**3 Fc ~ ∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)																
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値				マグニチュード				9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である																
Fc>50%の取扱い		∠Nf=11一定とする				地表変位(Dcy)				21.20 (cm)	液状化の程度 大															
標尺	深さ	層厚	土層種類	N 値		判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径	コ抵抗値貫入	周抵抗摩擦	応算力出法	液を状考慮判定	せん断振幅			液状化の判定			判定			
(m)	(m)	(m)		0	50	(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)	σ' v	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)			低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗化比	せん断力断比	FL	0	1	2	
0	0.0																									
	0.72	0.72	砂質土			13.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	4.7	0.000	0.00	0.00	N値		0.980	7.3	25.24	**1	**1	**1			
	1.72	1.00	砂質土			5.0	2.30	20.0	21.0	40.8	46.6	4.7	0.000	0.00	0.00	N値		0.965	12.8	7.75	0.114	0.315	0.363			
	2.72	1.00	砂質土			6.0	3.30	20.0	21.0	51.8	67.6	2.5	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	18.4	8.25	0.118	0.354	0.333			
	3.72	1.00	砂質土			7.0	4.30	20.0	21.0	62.8	88.6	3.5	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	23.7	8.75	0.122	0.377	0.322			
	4.72	1.00	砂質土			8.0	5.30	20.0	21.0	73.8	109.6	3.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	28.8	9.22	0.125	0.391	0.320			
	5.72	1.00	砂質土			15.0	6.30	20.0	21.0	84.8	130.6	9.9	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	33.8	22.01	0.298	0.398	0.747			
	6.72	1.00	砂質土			9.0	7.30	20.0	21.0	95.8	151.6	4.7	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	38.6	9.10	0.124	0.403	0.308			
	7.75	1.03	砂質土			21.0	8.30	18.0	19.0	105.7	171.5	5.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	42.9	20.22	0.243	0.406	0.598			
	8.75	1.00	砂質土			16.0	9.30	18.0	19.0	114.7	190.5	8.5	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	46.8	18.99	0.216	0.408	0.530			
10	9.75	1.00						18.0	19.0																	
	11.45	1.70						18.0	19.0																	

地 点 名：HB-S-1
タイプ3：M7.5， $\alpha_{\max} =$

地 点 名：HB-1
タイプ3：M7.5， $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

PL = 23.2 Dcy(建築指針)= 31.2 cm Dcy(高压ガス指針)= 12.8 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 26.8 cm

地点名	HB-1	P L 値	23.20	地下水位面	1.90 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上 (液状化の可能性は低い)	
		使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d / σ' vが0.0以下である (液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	設計加速度	350.00 (gal)	**3 Fc ~ ΔNf グラフ範囲外 (液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測 N 値	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
Fc > 50% の取扱い	ΔNf = 11一定とする	地表変位 (Dcy)	27.20 (cm)	液状化の程度 大	

標尺	深さ	層厚	土層種類	土 質 特 性										応 算 力 出 比 法	液 化 考 慮 判 定	液状化の判定						
				N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径	コ抵抗ン値貫入	周抵抗摩擦			低減係数	せん断力断	補正 N 値	液抵抗化比	せん断力断比	判 定	
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)			(kN/m²)	Na	τ l / σ' v	τ d / σ' v	FL	0 1 2	
0	0.0																					
	0.90	0.90	砂質土		3.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	5.1	0.000	0.00	0.00	N 値		0.980	5.9	5.94	**1	**1	**1
	1.90	1.00	砂質土		2.0	2.30	20.0	21.0	42.4	46.4	3.6	0.000	0.00	0.00	N 値		0.965	10.4	3.04	0.072	0.245	0.292
	2.90	1.00	砂質土		3.0	3.30	20.0	21.0	53.4	67.4	4.0	0.000	0.00	0.00	N 値		0.951	14.9	4.06	0.083	0.279	0.297
	3.90	1.00	砂質土		3.0	4.30	20.0	21.0	64.4	88.4	1.8	0.000	0.00	0.00	N 値		0.936	19.2	3.70	0.079	0.298	0.265
	4.90	1.00	砂質土		2.0	5.30	20.0	21.0	75.4	109.4	4.6	0.000	0.00	0.00	N 値		0.920	23.4	2.28	0.062	0.310	0.200
	5.80	0.90	砂質土		22.0	6.30	20.0	21.0	85.4	129.4	4.7	0.000	0.00	0.00	N 値		0.905	27.2	23.57	0.369	0.319	1.158
	6.80	1.00	砂質土		34.0	7.30	18.0	19.0	94.4	148.4	8.0	0.000	0.00	0.00	N 値		0.891	30.7	38.24	0.600	0.325	1.846
	7.81	1.01	砂質土		26.0	8.30	18.0	19.0	103.4	167.4	4.2	0.000	0.00	0.00	N 値		0.876	34.0	25.31	0.486	0.329	1.478
	8.81	1.00	砂質土		32.0	9.30	18.0	19.0	112.4	186.4	6.4	0.000	0.00	0.00	N 値		0.860	37.2	31.56	0.600	0.331	1.811
	9.81	1.00					18.0	19.0														
	10.81	1.00					18.0	19.0														
	11.90	1.09					18.0	19.0														

地 点 名：HB-2
タイプ3：M7.5， $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

地点名	HB-2	P L 値										26.24	地下水位面 2.03 (m)				
		水の単位体積重量										10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外				
		上載荷重										0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)				
		使用曲線										γ = 5 (%)	**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)				
基準名	建築基礎構造設計指針	設計加速度										350.00 (gal)	**3 Fc ~ ΔNf グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)				
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	マグニチュード										7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である				
Fc > 50%の取扱い	ΔNf = 11一定とする	地表変位(Dcy)										26.47 (cm)	液状化の程度 大				

深さ 尺	層厚	土層種類	土 質 特 性										応 力 出 比 法	液を状考慮判定	せん断振幅						液状化の判定				
			N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径	コ抵抗値貫入	周抵抗摩擦			低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗化比	せん断力断比	判 定	FL	0 1 2			
																						0 50	(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)
0	0.0	0.50	砂質土		7.0	1.30	20.0	21.0	26.0	26.0	2.0	0.000	0.00	0.00	N値	0.980	5.9	13.59	**1	**1	**1				
	0.50	1.00			7.0	2.30	20.0	21.0	43.6	46.3	2.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	10.4	10.50	0.134	0.238	0.561				
	2.03	1.03	砂質土	7.0	2.30	20.0	21.0	43.6	46.3	2.4	0.000	0.00	0.00	N値	0.965	10.4	10.50	0.134	0.238	0.561					
	3.03	1.00	砂質土	6.0	3.30	20.0	21.0	54.6	67.3	2.8	0.000	0.00	0.00	N値	0.951	14.8	8.04	0.116	0.272	0.428					
	4.23	1.20	砂質土	5.0	4.30	20.0	21.0	65.6	88.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.936	19.2	6.11	0.101	0.292	0.347					
	5.43	1.20	砂質土	7.0	5.30	20.0	21.0	76.6	109.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.920	23.3	7.92	0.116	0.305	0.379					
	6.80	1.37	砂質土	3.0	6.30	20.0	21.0	87.6	130.3	2.1	0.000	0.00	0.00	N値	0.905	27.4	3.17	0.073	0.313	0.234					
	7.80	1.00	砂質土	17.0	7.30	18.0	19.0	97.6	150.3	4.5	0.000	0.00	0.00	N値	0.891	31.1	17.04	0.187	0.318	0.587					
	8.80	1.00	砂質土	22.0	8.30	18.0	19.0	106.6	169.3	3.3	0.000	0.00	0.00	N値	0.876	34.4	21.10	0.267	0.323	0.826					
	10.10	1.30	砂質土	26.0	9.30	18.0	19.0	115.6	188.3	6.2	0.000	0.00	0.00	N値	0.860	37.6	25.38	0.492	0.325	1.512					
10	11.50	1.40				18.0	19.0																		

地 点 名：HB-3
タイプ3：M7.5， $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

PL = 20.5 Dcy(建築指針)= 27.3 cm Dcy(高压ガス指針)= 11.7 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 25.3 cm

地点名		HB-3		P L 値		20.47		地下水位面		1.67 (m)	
				水の単位体積重量		10.0 (kN/m ³)		(注)		判定外	
				上載荷重		0.0 (kN/m ²)				**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名		建築基礎構造設計指針		使用曲線		γ = 5 (%)				**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法		地表面設計用水平加速度と、実測N値		設計加速度		350.00 (gal)				**3 Fc≧Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い		△Nf=11一定とする		マグニチュード		7.5				**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
				地表変位(Dcy)		26.66 (cm)				液状化の程度 大	

標尺	深さ	層厚	土層種類	土 質 特 性										応 算 力 出 法	液を状考慮判定	せん断振幅		液状化の判定						
				N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径	コ抵抗ン値貫入	周抵抗摩擦			低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗化比	せん断力断比	判 定	FL		
(m)	(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m ³)	(kN/m ³)	(kN/m ²)	(kN/m ²)	(%)	D50	(kN/m ²)	(kN/m ²)			(kN/m ²)	Na	τ l / σ' v	τ d / σ' v	0 1 2				
0	0.0																							
	0.60	0.60					20.0	21.0																
	1.67	1.07	砂質土		3.0	1.30		26.0	26.0	6.7	0.000	0.00	0.00	N値		0.980	5.9	7.86	**1	**1	**1			
	2.10	0.43					20.0	21.0																
	2.80	0.70	砂質土		3.0	2.30		40.3	46.6	4.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.965	10.5	4.68	0.089	0.259	0.342			
	3.80	1.00	砂質土		5.0	3.30		51.3	67.6	2.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	14.9	6.91	0.108	0.291	0.371			
	4.80	1.00	砂質土		3.0	4.30		62.3	88.6	2.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	19.2	3.76	0.080	0.309	0.258			
	5.80	1.00	砂質土		4.0	5.30		73.3	109.6	3.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	23.4	4.62	0.088	0.319	0.276			
	6.80	1.00	砂質土		23.0	6.30		83.3	129.6	2.1	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	27.2	24.94	0.457	0.327	1.399			
	7.80	1.00	砂質土		65.0	7.30		92.3	148.6	4.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	30.7	66.97	0.600	0.333	1.803			
10	8.80	1.00	砂質土		54.0	8.30		101.3	167.6	3.8	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	34.1	53.11	0.600	0.336	1.785			
	9.80	1.00	砂質土		27.0	9.30		110.3	186.6	6.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	37.3	26.89	0.600	0.338	1.776			

地 点 名：UK-1
タイプ3：M7.5， $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

地点名	UK-1	P L 値	13.58	地下水位面	0.97 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
		使用曲線	γ = 5 (%)	**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
		設計加速度	350.00 (gal)	**3 Fc ~ ΔNfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
		マグニチュード	9.0	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	7.16 (cm)	液状化の程度 小	

深さ	土 質 特 性										応算力出比法	液を状考慮判定	せん断振幅		液状化の判定						
	層厚	土層種類	N 値	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載効圧	全上載圧	細含粒有土率	平均粒径			コ抵抗ン値貫入	周抵抗摩擦	低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗化比	せん断力断比	判 定	
(m)	(m)		0 50	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(kN/m²)	Na	τ / σ' v	τ d / σ' v	FL	0 1 2		
0.0																					
0.97	0.97	砂質土		1.0	1.30	20.0	21.0	21.4	24.7	55.1	0.000	0.00	0.00	N値	七ない	0.000	0.0	13.14	0.152	0.000	
1.97	1.00	砂質土		1.0	2.30	15.0	16.0	27.4	40.7	70.3	0.000	0.00	0.00	N値	七ない	0.000	0.0	12.89	0.150	0.000	
2.80	0.83	砂質土		10.0	3.30	15.0	16.0	35.9	59.2	9.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.951	16.1	21.33	0.274	0.448	0.611
3.80	1.00	砂質土		6.0	4.30	20.0	21.0	46.9	80.2	7.6	0.000	0.00	0.00	N値		0.936	21.4	11.80	0.142	0.457	0.311
4.80	1.00	砂質土		30.0	5.30	20.0	21.0	57.9	101.2	5.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.920	26.6	39.40	0.600	0.460	1.365
5.80	1.00	砂質土		7.0	6.30	20.0	21.0	68.9	122.2	6.2	0.000	0.00	0.00	N値		0.905	31.6	9.79	0.129	0.459	0.281
6.80	1.00	砂質土		29.0	7.30	18.0	19.0	78.9	142.2	4.3	0.000	0.00	0.00	N値		0.891	36.2	32.32	0.600	0.459	1.308
7.63	0.83	砂質土		52.0	8.30	18.0	19.0	87.9	161.2	8.0	0.000	0.00	0.00	N値		0.876	40.3	58.51	0.600	0.459	1.308
8.63	1.00	砂質土		54.0	9.30	18.0	19.0	96.9	180.2	4.7	0.000	0.00	0.00	N値		0.860	44.3	54.31	0.600	0.457	1.312
9.63	1.00	砂質土				18.0	19.0														
11.63	2.00					18.0	19.0														

地 点 名：NH-S-1
タイプ3：M7.5, $\alpha_{\max} = 350\text{gal}$

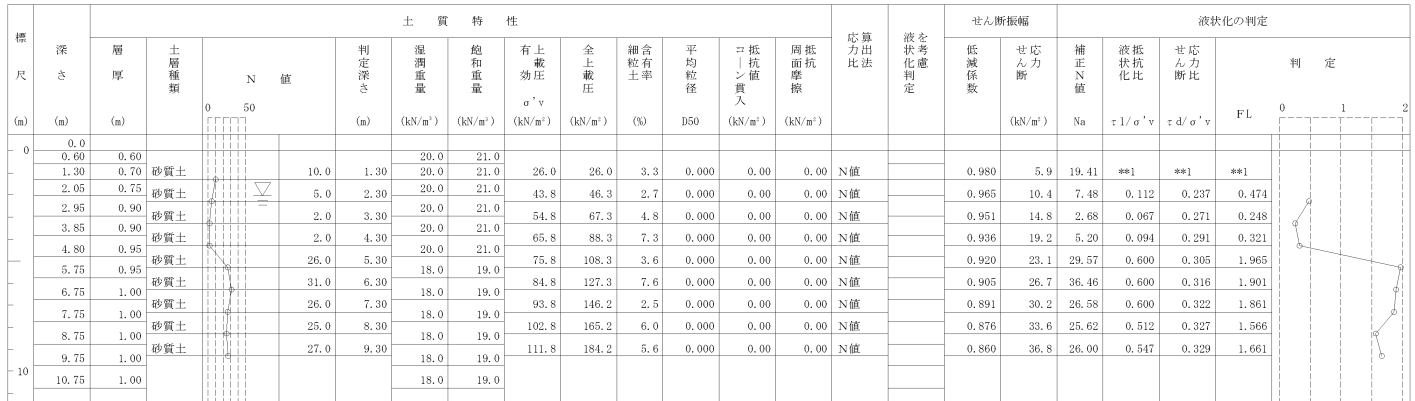
PL = 8.0 Dcy(建築指針)= 8.5 cm Dcy(高压ガス指針)= 9.2 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 19.7 cm

地点名		NH-S-1										PL値		7.95	地下水位面		1.91 (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
												水の単位体積重量		10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
												上載荷重		0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
基準名		建築基礎構造設計指針										使用曲線		γ = 2 (%)	**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
判定方法		地表面設計用水平加速度と、実測N値										設計加速度		350.00 (gal)	**3 Fc ~ ∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
Fc > 50%の取扱い		∠Nf = 11一定とする										マグニチュード		7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
												地表変位(Dey)		7.57 (cm)	液状化の程度 小																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
標尺	深さ (m)	層厚 (m)	土層種類	土 質 特 性										判定深さ (m)	湿潤重量 (kN/m ³)	飽和重量 (kN/m ³)	有上載効圧 σ' v (kN/m ²)	全上載圧 (kN/m ²)	細含粒有土率 (%)	平均粒径 D50	コ抵抗値貫入 (kN/m ²)	周抵抗摩擦 (kN/m ²)	応算力出比法	液を状考慮判定	せん断振幅					液状化の判定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				N 値																					低減係数	せん断力断	補正N値	液抵抗比	せん断力断比	判定	FL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
				0 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

地 点 名：SG-1
タイプ3：M7.5, α_{max} = 350gal

PL = 14.9 Dcy(建築指針)= 18.9 cm Dcy(高圧ガス指針)= 8.8 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 18.9 cm

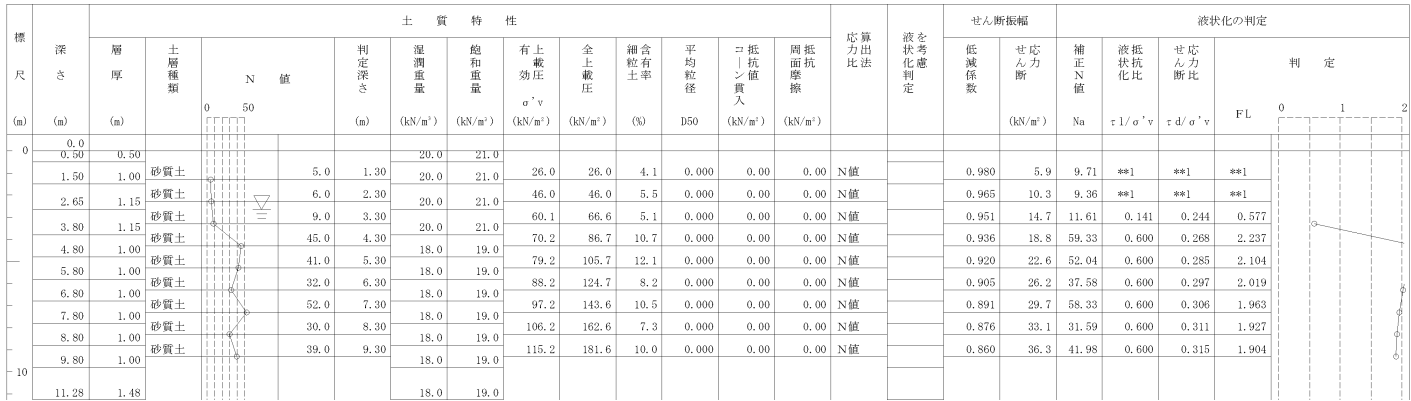
地点名	SG-1	P L 値	14.90	地下水位面	2.05 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ= 5 (%)	**2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	350.00 (gal)	**3 Fc~∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	17.09 (cm)	液状化の程度	中



地 点 名：SG-2
タイプ3：M7.5, α_{max} = 350gal

PL = 4.1 Dcy(建築指針)= 3.1 cm Dcy(高圧ガス指針)= 3.3 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 7.8 cm

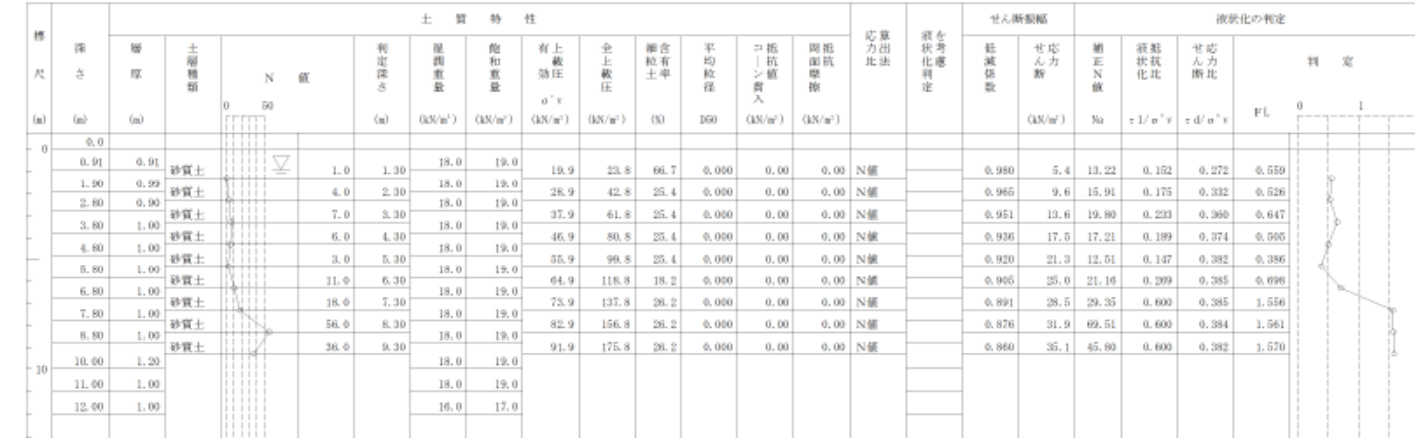
地点名	SG-2	P L 値	4.06	地下水位面	2.65 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ= 5 (%)	**2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	350.00 (gal)	**3 Fc~∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	1.67 (cm)	液状化の程度	軽微



地 点 名：HG-S-1
タイプ3：M7.5, α_{max} = 350gal

PL = 21.3 Dcy(建築指針)= 9.9 cm Dcy(高圧ガス指針)= 18.1 cm
Dcy(Dr- ε 関係)= 22.5 cm

地点名	HG-S-1	P L 値	21.27	地下水位面	0.91 (m)
		水の単位体積重量	10.0 (kN/m ³)	(注) 判定外	
		上載荷重	0.0 (kN/m ²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)	
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ= 5 (%)	**2 τ d/σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)	
判定方法	地表面設計用水平加速度と、実測N値	設計加速度	350.00 (gal)	**3 Fc~∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)	
Fc>50%の取扱い	∠Nf=11一定とする	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である	
		地表変位(Dcy)	8.53 (cm)	液状化の程度	小



応答解析詳細結果 タイプ1

検討結果の詳細

- 手法：地震応答解析FDELによる液状化判定（タイプ1：建築損傷状態検討用適合波）
- 基準：「建築基礎構造設計指針」（日本建築学会：2001年10月）

地点名：旭市役所
 基盤に
 与える波形： M7.5, $\alpha_{\max}=137g_a$
 L1（旭基盤）適合波加加速度波形図

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高压ガス指針)= 0.6 cm
Dcy(Dr-ε 関係)= 0.0 cm

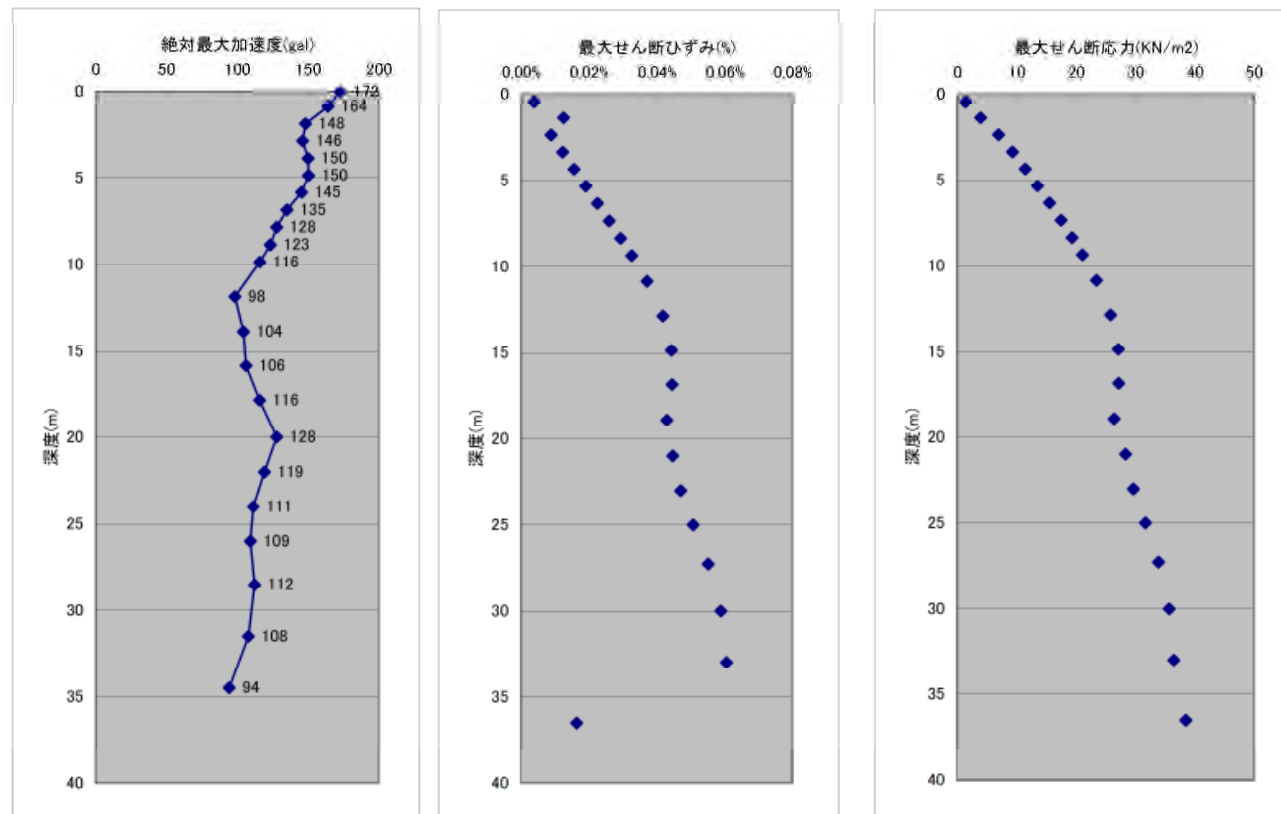
地点名：飯岡支所
 基盤に
 与える波形： M7.5, $\alpha_{\max}=137\text{ga}$
 L1 (旭基盤) 適合波加速度波形図

PL = 0.4	Dcy(建築指針)= 0.6 cm	Dcy(高压ガス指針)= 1.7 cm
		Dcy(Dr-ε 関係)= 0.0 cm

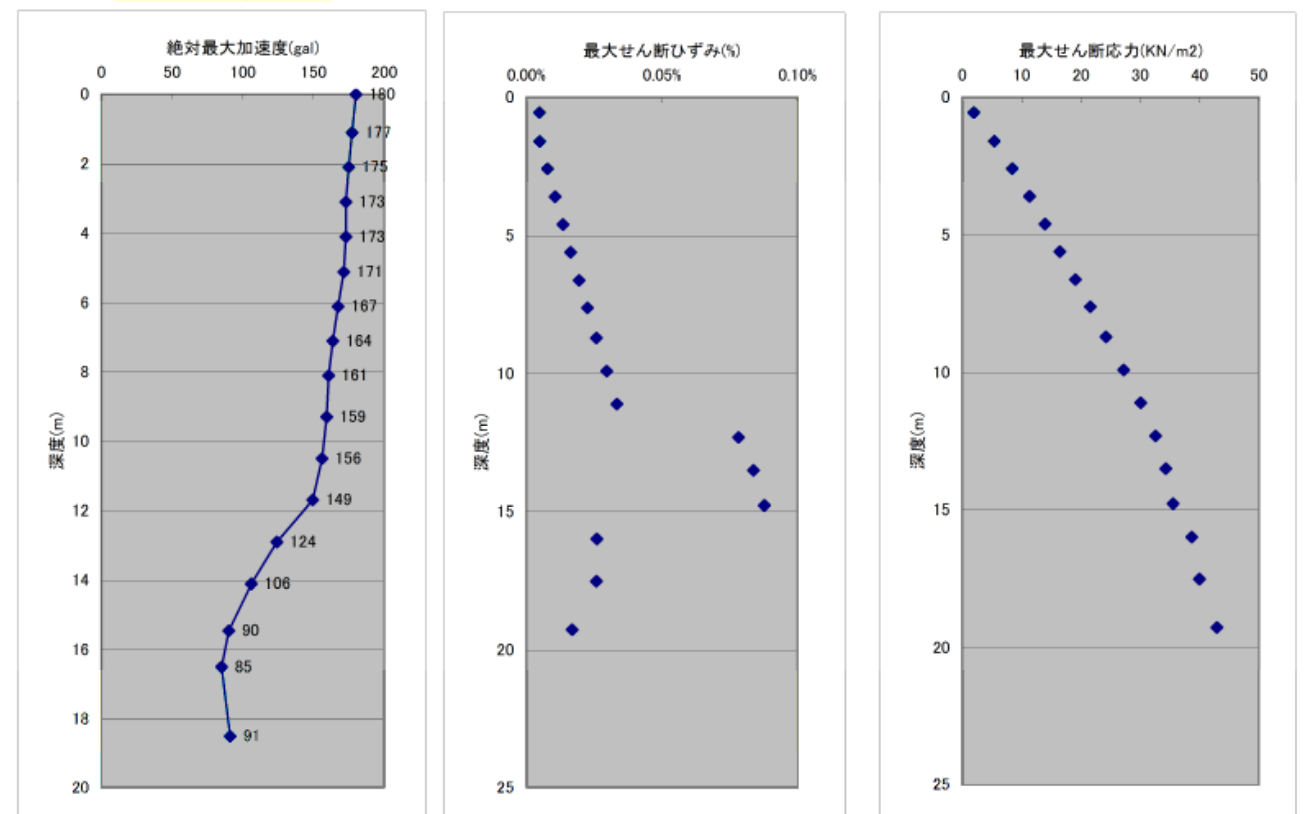
地点名		地震計位置 旭市役所_中央汚水ポンプ場				P L値		0.000		せん断応力：判定深さが含まれる層（中心）の値														
入力波名		kentiku sonsyou						水の単位体積重量		10.0 (kN/m³)		(注) 判定外												
								土載荷重		0.0 (kN/m²)		**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)												
基準名		建築基礎構造設計指針						使用曲線		γ = 5 (%)		**2 τ d / σ' vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)												
判定方法		各層毎のせん断応力と、実測N値						基盤加速度		98.37 (gal)		**3 Fc ~ ∠Nfグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)												
Fc>50%の取扱い		∠Nf=11一定とする						マグニチュード		7.5		**4 全土載圧または有効土載圧が0.0以下となる層である												
								補正係数		1.000		地下水位面 1.85 (m)												
標尺	深さ	層厚	土質種類	N 値	振動数三比軸	判定深さ	土 質 特 性						応力比	波考慮判定	地震応答値		液状化の判定				判定			
							潤滑重量	飽和重量	土上載圧	全土載圧	細骨含有率	平均粒径			0.1mm以下値貫入	周折摩擦	最大変位	最大歪	最小せん断力	補正N値		液状化比	せん断力断比	FL
(m)	(m)	(m)		0 50	RL	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	σ' v	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)		(gal)	(%)	(kN/m²)	Na	τ / σ' v	τ d / σ' v	FL	0 1 2	
0	0.0															155.5								
	0.85	0.85	砂質土		4.0	0.000	1.30	20.0	21.0	26.00	26.00	3.0	0.000	0.00	0.00	N値	153.6	0.004	3.9					
	1.85	1.00	砂質土		16.0	0.000	2.30	20.0	21.0	41.05	45.55	5.7	0.000	0.00	0.00	N値	146.9	0.012	7.0	7.77	**1	**1	**1	
	2.85	1.00	砂質土		28.0	0.000	3.30	18.0	19.0	50.05	64.55	5.7	0.000	0.00	0.00	N値	148.3	0.009	9.3	25.56	0.507	0.148	3.429	
	3.85	1.00	砂質土		20.0	0.000	4.30	18.0	19.0	59.05	83.55	9.5	0.000	0.00	0.00	N値	147.7	0.013	11.6	40.02	0.600	0.149	4.017	
	4.85	1.00	砂質土		15.0	0.000	5.30	18.0	19.0	68.05	102.55	9.5	0.000	0.00	0.00	N値	144.1	0.016	13.5	31.17	0.600	0.149	4.038	
	5.85	1.00	砂質土		28.0	0.000	6.30	18.0	19.0	77.05	121.55	9.5	0.000	0.00	0.00	N値	136.8	0.020	15.6	23.40	0.360	0.149	2.416	
	6.85	1.00	砂質土		11.0	0.000	7.30	18.0	19.0	86.05	140.55	13.4	0.000	0.00	0.00	N値	125.7	0.024	17.5	36.98	0.600	0.148	4.064	
	7.85	1.00	砂質土		10.0	0.000	8.30	18.0	19.0	95.05	159.55	13.4	0.000	0.00	0.00	N値	120.2	0.028	19.4	18.42	0.206	0.147	1.408	
	8.85	1.00	砂質土		16.0	0.000	9.30	18.0	19.0	104.05	178.55	13.4	0.000	0.00	0.00	N値	112.6	0.032	21.1	16.83	0.184	0.144	1.279	
	9.85	1.00	砂質土					18.0	19.0								102.2	0.035	23.5	22.21	0.305	0.147	2.080	
	10							18.0	19.0									0.040	25.9					
11.85		2.00					18.0	19.0								86.6								

地点名 入力波名		地震計位置_飯岡支所 kentiku sonsyou		P L値 水の単位体積重量 土載荷重 使用曲線 基礎加速度 マグニチュード 補正係数		0.27 10.0 (kN/m²) 0.0 (kN/m²) γ = 5 (%) 95.29 (gal) 7.5 1.000		せん断応力：判定深さが含まれる層（中心）の値 (注) 判定外 **1 地下水位より上(液状化の可能性は低い) **2 τ/d/o'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い) **3 Fc~∠NFグラフ範囲内(液状化の可能性は低い) **4 全土載圧または有効土載圧が0.0以下となる層である 地下水位面 1.10 (m)																			
基準名 判定方法 Fc>50%の取扱い		建築基礎構造設計指針 各層毎のせん断応力と、実測 N値 ∠NF=11一定とする																									
				土 質 特 性										応算方出 対比法		液状化を 状況考 判定		地盤応答値		液状化の判定							
標 尺	深 さ	層 厚	土 層 種 類	N 値 0 50		相 対 密 度 三 軸 試 験	判 定 深 さ (m)	湿 潤 重 量 (kN/m³)	飽和 重 量 (kN/m³)	有土 載 効 率 α'・v	全土 載 圧 (kN/m²)	確立 控有土率 (%)	平均 総 径 D50	コ 抵 抗 一 貫 値 輸入 (kN/m²)	鋼板 面抗 摩擦 (kN/m²)			最大 天 渡 度 (gal)	最 大 歪 率 (%)	最終 応 せん 力 (kN/m²)	補正 N値	資 格 状 化 比 τ:e/m'v	せ ん 断 力 比 τ:d/n'v	F L	判 定 0 1 2		
(m)	(m)	(m)																									
0	0.0																	176.7	0.005	5.4							
	1.10	1.10	砂質土	▽	5.0	0.000	1.30	20.0	21.0	23.80	25.80	30.0	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	174.1	0.005	8.4	19.15	0.219	0.230	0.954			
	2.10	1.00	砂質土		23.0	0.000	2.30	18.0	19.0	32.80	44.80	10.5	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	171.8	0.008	11.3	45.86	0.600	0.224	2.679			
	3.10	1.00	砂質土		23.0	0.000	3.30	18.0	19.0	41.80	63.80	16.0	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	168.6	0.011	13.9	42.42	0.600	0.216	2.776			
	4.10	1.00	砂質土		21.0	0.000	4.30	18.0	19.0	50.80	82.80	25.5	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	164.7	0.014	16.4	37.72	0.600	0.210	2.859			
	5.10	1.00	砂質土		26.0	0.000	5.30	18.0	19.0	59.80	101.80	15.5	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	161.0	0.017	19.0	40.38	0.600	0.207	2.905			
	6.10	1.00	砂質土		35.0	0.000	6.30	18.0	19.0	68.80	120.80	21.5	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	157.6	0.020	21.6	49.92	0.600	0.204	2.940			
	7.10	1.00	砂質土		34.0	0.000	7.30	18.0	19.0	77.80	139.80	18.5	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	154.3	0.023	24.2	45.86	0.600	0.202	2.968			
	8.10	1.00	砂質土		43.0	0.000	8.30	18.0	19.0	86.80	158.80	18.5	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	150.2	0.027	27.2	53.39	0.600	0.204	2.946			
	9.30	1.20	砂質土		14.0	0.000	9.30	18.0	19.0	95.80	177.80	17.0	0.000	0.00	0.00	0.00	N値	146.5	0.030	30.1	21.56	0.282	0.185	1.526			
-10	10.50	1.20						18.0	19.0									141.4	0.034	32.6							
	11.70	1.20						18.0	19.0									132.9	0.081	34.3							

最大応答値深度分布図
ケース kentiku sonsy



最大応答値深度分布図
ケース kentiku sonsy



地点名：海上支所
基盤に
与える波形： M7.5, $\alpha_{max}=137ga$
L1（旭基盤）適合波加速度波形図

PL = 0.0 Dcy(建築指針)= 0.0 cm Dcy(高压ガス指針)= 0.0 cm
Dcy(Dr- ϵ 関係)= 0.0 cm

地点名：干潟支所
基盤に
与える波形： M7.5, $\alpha_{max}=137ga$
L1（旭基盤）適合波加速度波形図

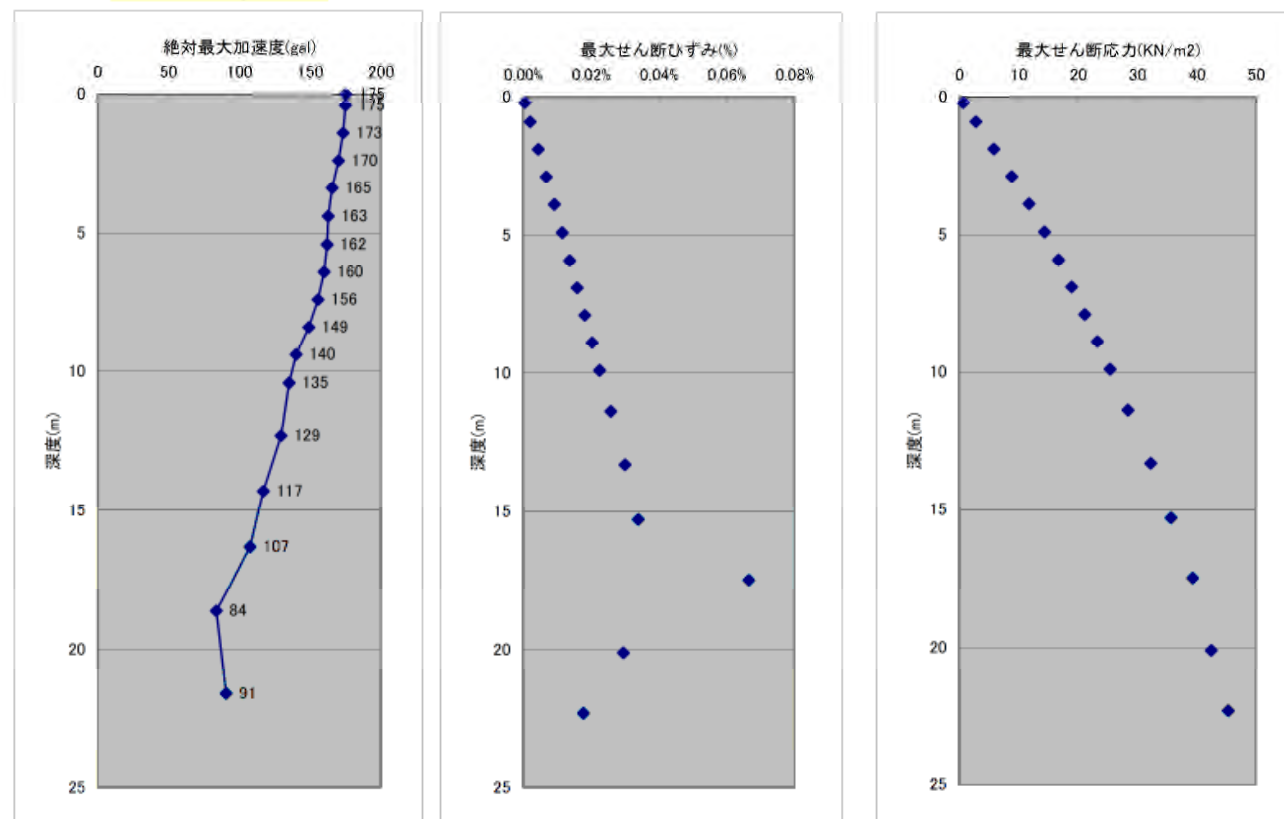
PL = 4.9 Dcy(建築指針)= 2.3 cm Dcy(高压ガス指針)= 4.5 cm
Dcy(Dr- ϵ 関係)= 0.0 cm

地点名	地震計位置_海上支所	PL値	0.000	せん断応力：判定深さが含まれる層（中心）の値 (注) 判定外																				
入力波名	kentiku sonsyou	水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)																				
		上載荷重	0.0 (kN/m²)	**2 $\tau d/\sigma'v$ が0.0以下である(液状化の可能性は低い)																				
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	$\gamma = 5$ (%)	**3 $F_c \sim \angle NF$ グラフ範囲外(液状化の可能性は低い)																				
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測N値	基礎加速度	96.26 (gal)	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である																				
Fe>50%の取扱い	$\angle NF=11$ 一定とする	マグニチュード	7.5	地下水位面 0.00 (m)																				
		補正係数	1.000																					
標準 尺	深 さ (m)	土 質 特 性										地震 応答 値	液状化の判定											
		層 厚 (m)	土 層 種 別	N 値	振 動 度 三 軸 軸	判 定 深 さ	湿 潤 重 量	飽 和 重 量	有 上 載 圧 $\sigma'v$	全 上 載 圧	繰 合 せ 有 土 率		平 均 粒 径	コ レ シ ム 値 貫 入	周 面 抗 力 係 数	応 算 力 出 法	液 を 状 化 層 判 定	最 大 変 位	最 大 歪 み	最 大 せん 断 力	補 正 N 値	液 状 化 比	せん 断 力 断 比	判 定
(m)	(m)	(m)		0 50	既	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	$\sigma'v$ (kN/m²)	(kN/m²)	(%)	D50	(kN/m²)	(kN/m²)			(gal)	(%)	(kN/m²)	Na	$\tau/\sigma'v$	$\tau d/\sigma'v$	FL	0 1 2
0	0.0	6.40	砂質土	23.0	0.000	1.30	18.0	19.0	11.70	24.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		170.8	0.000	2.8	73.61	0.600	0.324	1.852	
	1.00	1.00	砂質土	34.0	0.000	2.30	18.0	19.0	20.70	43.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		170.7	0.002	5.8	81.02	0.600	0.277	2.164	
	2.40	1.00	砂質土	68.0	0.000	3.30	18.0	19.0	29.70	62.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		169.7	0.005	8.8	130.56	0.600	0.258	2.323	
	3.40	1.00	砂質土	79.0	0.000	4.30	18.0	19.0	38.70	81.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		167.6	0.007	11.8	132.75	0.600	0.242	2.481	
	4.40	1.00	砂質土	79.0	0.000	4.30	18.0	19.0	38.70	81.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		164.5	0.009	14.4	132.75	0.600	0.242	2.481	
	5.40	1.00	砂質土	43.0	0.000	5.30	18.0	19.0	47.70	100.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		160.3	0.012	16.7	68.67	0.600	0.228	2.637	
	6.40	1.00	砂質土	58.0	0.000	6.30	18.0	19.0	56.70	119.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		155.4	0.014	19.0	83.29	0.600	0.218	2.755	
	7.40	1.00	砂質土	63.0	0.000	7.30	18.0	19.0	65.70	138.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		149.8	0.017	21.2	83.98	0.600	0.210	2.861	
	8.40	1.00	砂質土	42.0	0.000	8.30	18.0	19.0	74.70	157.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		143.8	0.019	23.3	55.15	0.600	0.203	2.959	
	9.40	1.00	砂質土	75.0	0.000	9.30	18.0	19.0	83.70	176.70	15.2	0.000	0.00	0.00	N値		137.5	0.022	25.4	88.19	0.600	0.197	3.042	
10	10.40	1.00					18.0	19.0									131.1	0.024	28.4					
																	124.6							
																		0.027	32.3					
	12.30	1.90					18.0	19.0									111.2							

地点名	地震計位置_干潟支所	PL値	4.915	せん断応力：判定深さが含まれる層（中心）の値
入力波名	kentiku sonsyou	水の単位体積重量	10.0 (kN/m³)	(注) 判定外
		上載荷重	0.0 (kN/m²)	**1 地下水位より上(液状化の可能性は低い)
基準名	建築基礎構造設計指針	使用曲線	γ= 5 (%)	**2 τ d/σ'vが0.0以下である(液状化の可能性は低い)
判定方法	各層毎のせん断応力と、実測N値	基礎加速度	93.63 (gal)	**3 Fc~∠NFグラフ範囲外(液状化の可能性は低い)
Fc>50%の取扱い	∠NF=11一定とする	マグニチュード	7.5	**4 全上載圧または有効上載圧が0.0以下となる層である
		補正係数	1.000	地下水位面 0.00 (m)

標準尺	深さ	層厚	土層種別	N 値	土 質 特 性										応算力出法	液状化層判定	地震応答値					液状化の判定				
					振動強度三軸軸	判定深さ	湿潤重量	飽和重量	有上載圧σ'v	全上載圧	繰合せ有土率	平均粒径D50	コレシム値貫入	周面抗力係数			最大変位	最大せん断力	補正N値	液状化比	せん断力断比	判定				
(m)	(m)	(m)		0 50	FL	(m)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m³)	(kN/m²)	(%)		(kN/m²)	(kN/m²)		(ga)	(%)	(kN/m²)	No	τ d/σ'v	σ d/σ'v	FL	0 1 2			
0	0.0															223.4										
	1.00	1.00	砂質土		7.0	0.000	1.30	18.0	19.0	11.70	24.70	26.0	0.000	0.00	0.00	N値		215.2	0.004	5.7	28.26	0.600	0.464	1.292		
	2.00	1.00	砂質土		4.0	0.000	2.30	18.0	19.0	20.70	43.70	26.0	0.000	0.00	0.00	N値		190.4	0.014	8.4	16.70	0.383	0.393	0.466		
	3.00	1.00	砂質土		8.0	0.000	3.30	18.0	19.0	28.40	62.40	26.0	0.000	0.00	0.00	N値		181.1	0.024	12.5	44.90	0.600	0.000			
	4.00	1.00	粘性土		21.0	0.000	4.30	17.0	18.0	37.40	80.40	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	しない	182.0	0.007	14.9	22.61	0.322	0.329	0.977		
	5.00	1.00	粘性土		22.0	0.000	5.30	17.0	18.0	45.40	98.40	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	しない	181.5	0.008	17.3	44.90	0.600	0.000			
	6.00	1.00	粘性土		21.0	0.000	6.30	17.0	18.0	45.40	98.40	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	しない	181.5	0.011	19.9	43.32	0.600	0.000			
	7.00	1.00	粘性土		17.0	0.000	7.30	17.0	18.0	53.40	116.40	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	しない	179.1	0.014	22.5	34.03	0.600	0.000			
	8.00	1.00	粘性土		16.0	0.000	8.30	17.0	18.0	61.40	134.40	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	しない	174.5	0.012	25.0	31.21	0.600	0.000			
	9.00	1.00	粘性土		23.0	0.000	9.30	17.0	18.0	69.40	152.40	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	しない	168.5	0.015	27.2	38.33	0.600	0.000			
10	10.00	1.00	粘性土		20.0	0.000	9.30	17.0	18.0	77.40	170.40	81.6	0.000	0.00	0.00	N値	しない	162.0	0.020	30.4	33.50	0.600	0.000			
								17.0	18.0							152.2										
	12.00	2.00						17.0	18.0							132.2	0.023	34.6								

最大応答値深度分布図
ケース kentiku sonsyo



最大応答値深度分布図
ケース kentiku sonsyo

